

B 中学生アンケート

<目次>

調査の概要	B-1
調査結果のポイント	B-2
調査結果	B-4
1. 回答者の属性	B-4
(1) 学年・性別	B-4
(2) 居住する小学校区	B-4
(3) 居住歴	B-5
(4) 住みやすさ	B-6
(5) 蟹江町への愛着	B-7
(6) 蟹江町の良い点・悪い点	B-9
2. 学校や自宅などでの過ごし方について	B-15
(1) 学校生活について	B-15
(2) 今取り組んでいること	B-19
3. 蟹江町のまちづくりについて	B-22
(1) まちづくりへの関心	B-22
(2) ボランティア活動の経験	B-23
(3) 経験したボランティア活動の種類	B-24
(4) 良いと思った・続けてほしいと感じた行事	B-25
(5) 新たに取り組んでほしい行事	B-26
(6) 場所や催し、食べ物の知名度	B-29
(7) キャラクターの知名度	B-37
(8) 魅力あり住みやすい町であるために大切なこと	B-39
4. 自由意見	B-40
調査票	B-45

調査の概要

（１）調査の趣旨

蟹江中学校、蟹江北中学校の生徒を対象として、「第５次蟹江町総合計画」の策定の参考にするために、蟹江町の住みやすさや町への愛着、学校や自宅などでの過ごし方、まちづくりへの関心やまちづくりの方向についての意見を把握することを目的として実施しました。

（２）調査対象

蟹江中学校、蟹江北中学校の１年生、２年生の全員を対象としました（特別支援学級を含む）。

（３）調査方法

学校を通じて、全ての生徒に配布・回収しました。

（４）調査時期

2019 年 12 月

（５）配布数・回収数

配布した対象者は 634 人で 589 人から回答を得ており、全て有効回答でした。有効回収率は 92.9%です。

調査結果のポイント

<1. 回答者の属性>

- 居住する小学校区は、蟹江小学校区から舟入小学校区まで人数に大きな差がある。
- 生まれた時から蟹江町に住んでいるのは 60%弱である。
- 住みやすいと評価しているのが 4 分の 3 程度に達する。
- 蟹江町に愛着があるのが 70%強であり、学年・性別では 1 年生女子で特に高い。
 - ・愛着がある理由：生まれた町・ずっと住んでいる、買い物の便、住みやすさ、交通の便、緑や自然など
 - ・愛着がない理由：あまり知らない・よそから来た、買い物の便が悪いなど
- 蟹江町の良い点：買い物の便、交通の便、緑や自然、人々のやさしさ・親切さ
- 蟹江町の悪い点：川などまちが汚い、緑や自然環境が良くない、治安・交通安全、踏切が無い、買い物の便が悪いなど

<2. 学校や自宅などでの過ごし方について>

- 学校生活で困っていることがあるのは 30%弱
 - ・学校施設・環境、トイレ、設備・備品、カリキュラム・校則など
- 学校のクラブや部活動に約 96%が取り組んでいる。学習塾、おけいこ・習い事が 50%以上、地域のスポーツ活動が 25%
 - ・1 年生女子で学校のクラブや部活動に「熱心に取り組んでいる」、おけいこ・習い事に『取り組んでいる』の割合が高い。

<3. 蟹江町のまちづくりについて>

- 関心があるのは約 63%
 - ・1 年生女子は関心があるが高く、1 年生男子は関心がないが学年・性別の中で高い。
 - ボランティア活動の経験があるのは約 60%で、学校を通じた参加経験が 40%強
 - ・女子の方が男子よりも参加した経験がある割合が高い。
 - ・活動の種類では小さな子どもの手助け、環境美化やリサイクル、イベントの手伝いが 30%以上
 - ・女子で小さな子どもの手助けの参加率が高く、2 年生女子で 50%を超える。
 - 良いと思った行事では町民まつりが 4 分の 3 以上、須成祭が 65%弱
 - ・女子からの要望が強い行事が多い。
- 女子がまちづくりへの関心が高く、ボランティアの経験が豊富で、行事への関心も高い。
- 行ったことがあるのは町民まつりが 90%強、須成祭が 70%弱。佐屋川創郷公園、「楽人」、「祭人」は知らないが 60%以上
 - ・大半の女子が町民まつりに行ったことがある。佐屋川創郷公園などは、女子で行ったことがなかったり、知らない。
 - 食べたことがある割合が高いのは、物はいちじく（40%）とその加工品（32%）。もろこ寿司など伝統的な料理は知らない割合が高い。
 - ・2 年生女子でいちじく、同加工品、を食べたことがある割合が高い。

- キャラクターの知名度は非常に高い。グッズを持っているのはかに丸くんで 14%
- 魅力があり住みやすいまちで大切なことでは、鉄道の便が良いことが 50%弱、大きなショッピングセンターに行きやすいことが 44%
- ・小中学校の環境が充実していること、災害による被害が少ないこと、治安が良いこと、日常の買い物の場所が身近にあること、地域がきれいである、清潔であることが 30%以上
- ・2年生で鉄道の便が良いこと、女子で小中学校の環境が充実していることが高い。

<4. 自由意見>

- まちの未来の期待などについては、買い物の便とまちがきれいが並んで多く、治安・交通安全、緑や自然、交流・ふれあい、住みやすい・過ごしやすいも比較的多い。
- ・買い物の利便性や治安・交通安全とともに、まちの悪い点としてあげられた川などのまちの汚さに対して、まちの美しさや環境にやさしいまちを求めている。

調査結果

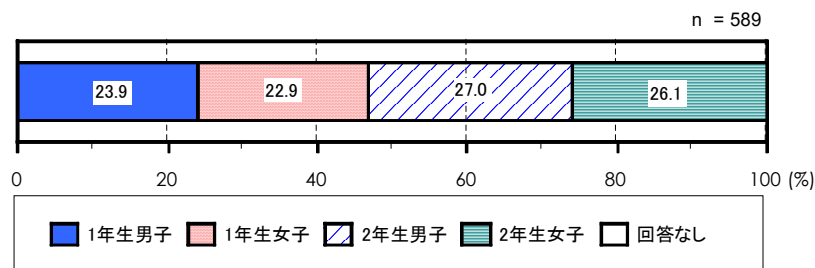
- 以降の結果において、特に記載のない場合は、一つのみ回答の設問である。
- 割合の表記については小数第2位での四捨五入処理を行っていることから、合計値が100%にならないことがある。

1. 回答者の属性

(1) 学年・性別

- ・2年生の方が多く、「2年生男子」が27.0%、「2年生女子」が26.1%である。
- ・1年生は男女とも24%弱である。

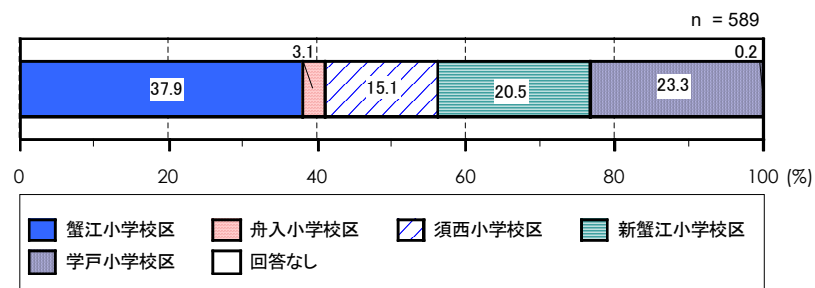
図 1-1 学年と性別



(2) 居住する小学校区

- ・「蟹江小学校区」が37.9%、「学戸小学校区」と「新蟹江小学校区」が20%強、「須西小学校区」が15.1%、「舟入小学校区」がわずかに3.1%と大きな差がある。

図 1-2 居住小学校区



(3) 居住歴

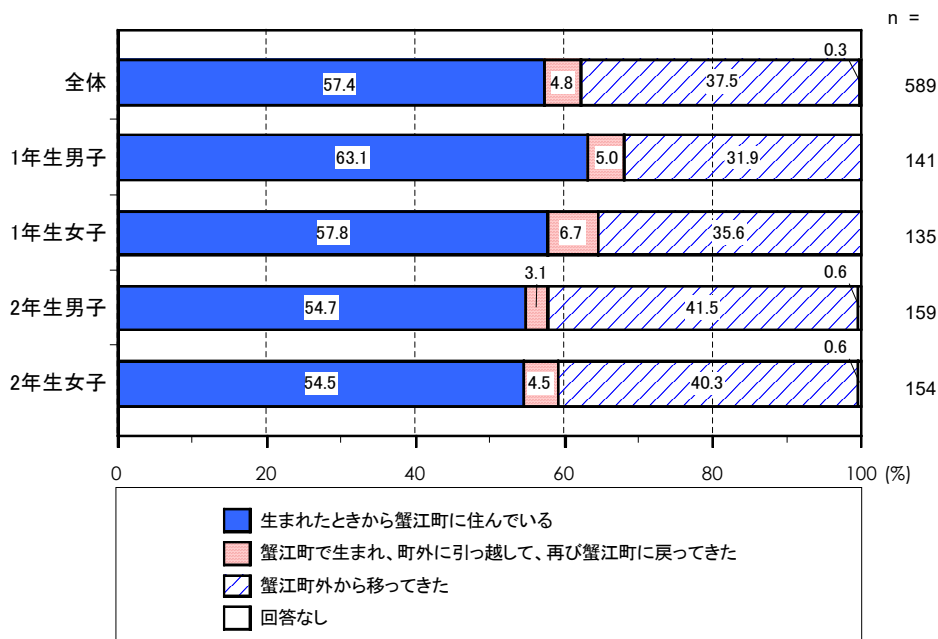
①回答者全体

- ・「生まれたときから蟹江町に住んでいる」が 57.4%、「蟹江町外から移ってきた」が 37.5%、「蟹江町で生まれ、町外に引っ越して、再び蟹江町に戻ってきた」は 4.8%となっている。

②性別・学年別

- ・1年生男子で「生まれたときから蟹江町に住んでいる」が 63.1%で、やや高くなっており、2年生で「蟹江町外から移ってきた」が 40%強と1年生より高くなっている。

図 1-3 居住歴(学年・性別)



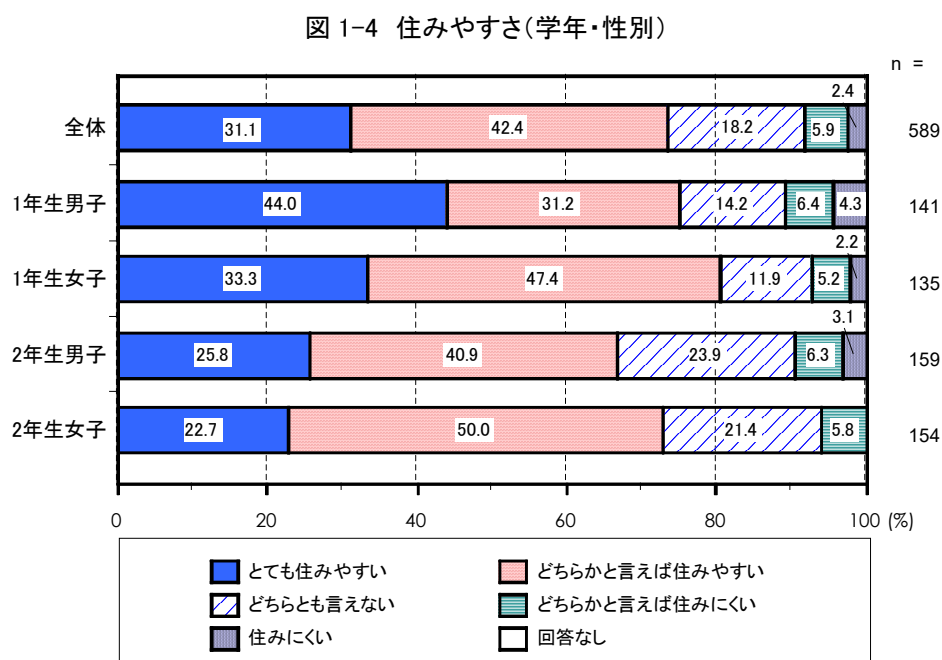
(4) 住みやすさ

①回答者全体

- ・「とても住みやすい」が 31.1%、「どちらかと言えば住みやすい」が 42.4%で、合わせて『住みやすい』が4分の3程度に達している。
- ・「どちらかと言えば住みにくい」が 5.9 %、「住みにくい」が 2.4%で、合わせて『住みにくい』が約8 %となっている。

②性別・学年別

- ・1年生女子で『住みやすい』が約81%と、特に高くなっている。



(5) 蟹江町への愛着

①蟹江町への愛着の有無

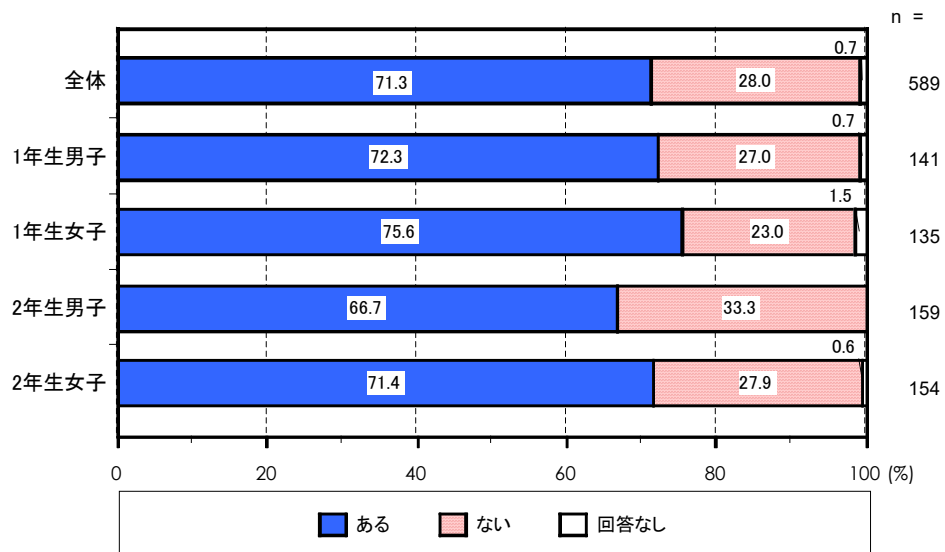
(1)回答者全体

- ・愛着が「ある」が71.3%、「ない」が28.0%となっている。

(2)学年・性別

- ・『住みやすい』の割合が高かった1年生女子で愛着が「ある」が75.6%と、他の学年・性別よりも高くなっている。
- ・2年生男子で「ない」が33.3%と、他の学年・性別よりも高くなっている。

図 1-5 蟹江町への愛着の有無(学年・性別)



②愛着の有無の理由

- ・528人（n）からの筆記回答を愛着の有無別・意見の種類別に件数を示すと、次のようになる。
- ・愛着がある回答者では、「生まれた町・ずっと住んでいる・住み慣れている」をはじめ「買い物の便」や「住みやすさ・過ごしやすさ」、「交通の便」、「緑や自然」が多くなっている。
- ・愛着がない回答者では、「あまり知らない・よそから来た」や「買い物の便（が悪い）」が多くなっている。

<意見の種類別件数>

n = 528

		全体	愛着 ある	愛着 ない
1	交通の便	33	32	1
2	緑や自然	32	27	5
3	災害	3	1	2
4	治安・交通安全	6	3	3
5	学校教育・環境	10	7	3
6	歴史・文化・スポーツ	27	24	3
7	交流・ふれあい・活動、仲間・友人	28	26	2
8	買い物の便	71	54	17
9	まちがきれい	13	6	7
10	人々のやさしさ・親切さ	38	38	0
11	生まれた町・ずっと住んでいる・住み慣れている	136	136	0
12	住みやすさ・過ごしやすさ	46	42	4
13	あまり知らない・よそから来た	22	0	22
14	特にない、特徴がない、何もない	9	0	9
15	程よい都市で田舎	10	9	1
16	なんとなく	12	5	7
17	遊べる場所の有無	13	3	10
18	その他	69	32	37
	計	578	445	133

※上記分類は、問16「魅力あり住みやすい町であるために大切なこと」の選択肢の内容・順番を参考にするとともに、多い意見の項目を追加している。

(6) 蟹江町の良い点・悪い点

①蟹江町の良い点

- ・良い点についての筆記意見としては店が多い・近いなどの「買い物の便」と、鉄道の便、名古屋へ便利など「交通の便」という利便性ととも、「緑や自然」という環境面と「人々のやさしさ・親切さ」といった気質についての意見が多くなっている。

<意見の種類別件数>

n = 544

1	交通の便	147
2	緑や自然	63
3	治安・交通安全	32
4	子育て、高齢者の助け合い	5
5	学校教育・環境	18
6	歴史・文化・スポーツ	44
7	交流・ふれあい・活動、仲間・友人	51
8	買い物の便	139
9	まちがきれい	11
10	人々のやさしさ・親切さ	56
11	住みやすい・過ごしやすい	15
12	施設が整っている	10
13	平和・静か	15
14	程よい都市で田舎	13
15	その他	52
	計	690

<主な意見> : 代表的な意見等を抽出しています。

1	交通の便
	電車を使うのが便利。
	名古屋に行きやすい。
	名古屋に近い。
	広い道が多い。
2	緑や自然
	公園がたくさんあること。
	自然が多い。
	緑が程よくある。
	田んぼや川があって自然な感じが良い点。
3	治安・交通安全
	横断歩道がたくさんある。
	通学路が安全。
	治安がよく、ゆったりと過ごせる。
	事件、事故が少ない。

4	子育て、高齢者の助け合い
	高齢化を受けて、老人ホームなどの施設を設け、老人がより良い暮らしをできるよう工夫している所。
	保育園・幼稚園が多いこと。交通の便が良く、子育てしやすいと思った。
	助け合いがあって良いと思う。
5	学校教育・環境
	各学校にエアコンがついている。
	蟹江中学校がきれい。
	学校などの設備がしっかりしている。
	ホームステイなど、積極的に行っている。
	給食センターがあること。
6	歴史・文化・スポーツ
	祭りが多い。
	須成祭などのイベントがある。
	伝統的な文化（須成祭等）がある。
	「尾張温泉」「蟹江城跡」や「須成祭」など、たくさん面白いものがあるから。
	図書館や児童館など、公共の場がしっかり整えられている点。
	お寺が多い。
7	交流・ふれあい・活動、仲間・友人
	町民のコミュニケーションが取れるイベントなどを幅広く行っている。
	「町民まつり」などの町全体の交流があること。
	町民まつりや桜まつりなど、イベントが多くて楽しい。
	ボランティア活動での交流が多いこと。
8	買い物の便
	周りにコンビニなどがあり、すぐに買いに行ける。
	自宅から車で5分、10分ほど走れば、スーパーやコンビニ、公共施設がいくつかある。
	ドラッグストア、病院などが近くにたくさんある。
9	まちがきれい
	道路にゴミがあまり落ちていない。
	町がきれい。
	駅がきれいで乗り場がわかりやすい。
10	人々のやさしさ・親切さ
	あいさつをしたら返してくれる。
	町の人が親切。
	他の町から来ても親しみがあり、町の人とても優しい。
11	住みやすい・過ごしやすい
	住みやすい。
	過ごしやすい環境。
	温泉がある。足湯が無料。
12	施設が整っている
	施設がたくさんある。
	様々な施設がある。
	楽しい施設が増えている。

13	平和・静か
	落ち着いている町というところ。
	平和。
	都会と違って静かだからいい。
14	程良い都市で田舎
	「都会」すぎずに「田舎」すぎないところ。
15	その他
	楽しいところがいっぱいある。
	遊ぶ所が多い。
	町を歩いているだけで楽しい。
	大きい建物が少ないこと。
	学校や飲食店が身近にある。
	公園やスーパーなどが多い。
	にぎやかである。
	農家からおすそわけがもらえる。
	みんな元気。
	唯一「蟹」のつく町なので、そこをアピールしたマンホールなどがあって良いと思う。

②蟹江町の悪い点

・悪い点についての筆記意見では、川や水路をはじめとして「まちが汚い」とともに「緑や自然」環境が良くないこと、「治安・交通安全、道路が狭い・危険」、「踏切の時間が長い」、「買い物物の便（が悪い）」という意見が多くなっている。

<意見の種類別件数>

n = 519

1	交通の便	5
2	緑や自然	43
3	災害	26
4	治安・交通安全、道路が狭い・危険	156
5	学校教育・環境	13
6	歴史・文化・スポーツ	15
7	交流・ふれあい・活動、仲間・友人	8
8	買い物物の便	96
9	まちが汚い	198
10	遊ぶところがない	34
11	踏切の時間が長い	38
12	田舎である・田舎と町の部分の差が大きい	8
13	その他	36
	計	676

<主な意見>

1	交通の便
	電車の駅が少ない。
	JR だと電車の本数が少ない。
	名古屋へ向かうバスがない。
2	緑や自然
	緑が少ない。
	蟹江なのに蟹がそんなにいない。
	公園が少ない。
	空き家・空き地が多い。
	踏み切りや一号線で渋滞が多い。
	車が多い。
	児童館あたりが银杏でくさい。
	公園の草が多すぎる。
	電車の音がうるさい。
	夜、バイクがうるさい。
3	災害
	海拔 0 メートル。
	排水設備が整っていないところ。
	川が多く、津波が来たときに危険。
	川が多い。津波を防いでほしい。

	道などが整っていないく多雨のときに用水路があふれたりすることがあること。
	震災が起きたときに逃げられる場所がない。
4	治安・交通安全、道路が狭い・危険
	防犯対策が進んでいない。治安が悪い。
	不審者がけっこう出る。
	交通事故がある。
	車から自転車が見えにくそうな道がよくある。
	川が多いわりに車の通れる橋が少ない。
	歩道がせまい。
	暗い道が多い。
	危険な場所が多い。
	道がせまい。
	道路が少し整備されていなかったり、危険な場所がある。
	踏切では、歩行者が歩く道が狭くて危険。
	街灯が少ない。
	道がボコボコしているところ。
	信号が必要なところがない。
	曲がり角が危ない。
	道路の整備が不十分な所が時々ある。
5	学校教育・環境
	地元の高校がない。
	蟹江中と蟹北のきれいさが全然違うし、蟹北はトイレが汚い。川が汚い。
	暖房がない教室が寒すぎる。（夏は暑い）
6	歴史・文化・スポーツ
	町民プールがない。
	図書館へ行くまでの道がでこぼこしている。
	バスケットゴールがない。
	須西祭の屋台の数が少ない。
7	交流・ふれあい・活動、仲間・友人
	お祭り、地域のイベントが少ない。
	お年寄りとの交流が少なく、ギスギスしている。
	地域の人との交流がもっとしたいです。
8	買い物の便
	大きなスーパーがあまりない。近くにコンビニがない。
	ゲーム関係の店が少ない。
	大きいショッピングモールがない。
	スマホを売っている所が少ない。
	郷土料理や特産品をアピールしない。
	スーパーが少ない。
	店や施設が少ない。
9	まちが汚い
	川が汚い。
	道路が汚い。
	ごみが多い。
	犬のフンがいっぱい落ちている。

	ポイ捨てをする人が多く、モラルが低い。
	ゴミなどがたくさん捨てられたりしている。（川、道路）
	用水路や川が汚いのが悪い点。
10	遊ぶところがない。
	子どもから大人まで楽しめるような施設等が少ないこと。
	子どもたちが思いっきり遊べる所がない。
	遊ぶ所があんまりない。（屋内、ゲームのできる場所等…。）
11	踏切が長い
	蟹江駅（近鉄）の踏切の待ち時間があまりにも長いこと。
	蟹江中学校の横の踏切の待ち時間が長い。
12	田舎である・田舎と町の部分の差が大きい
	田舎と当町の差が激しい。
	田舎すぎて楽しくない。
	都会っぽいところと田舎っぽいところの差が大きい。
13	その他
	蟹江町の PR などが無い。
	蟹江町で自慢できるものがあまりない。
	活気が少ない。
	あまり発展していない。
	有名なものがない。
	公共施設が古い。
	施設が少ない。
	若い人がいない。

2. 学校や自宅などでの過ごし方について

(1) 学校生活について

① 学校生活で困っていることや改善してほしいこと

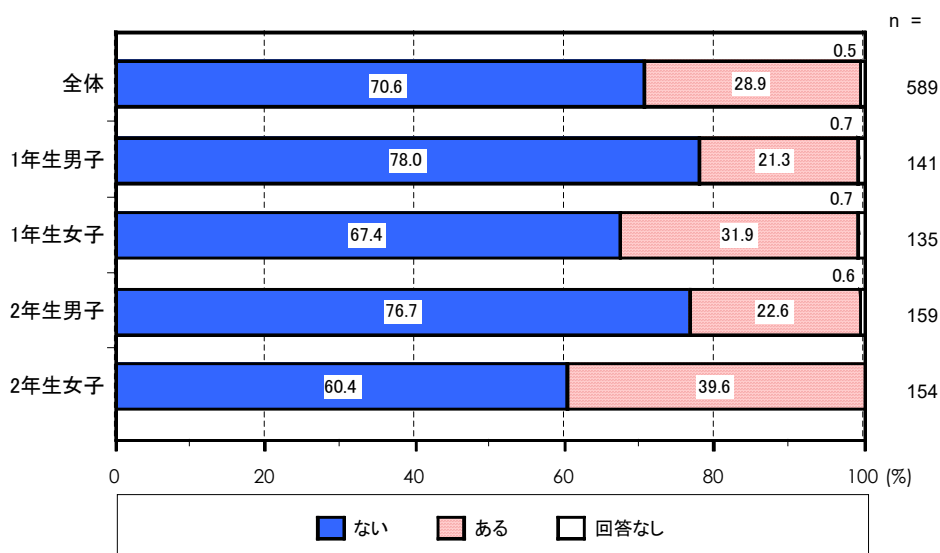
(1) 回答者全体

- ・困っていることが「ない」が70.6%、「ある」が28.9%となっている。

(2) 学年・性別

- ・2年生男子で「ない」が76.7%と高くなっている。
- ・女子で「ある」が男子よりも高く、特に2年生女子では39.6%と全体よりも約10%上回っている。

図 2-1 学校生活で困っていることや改善してほしいことの有無(学年・性別)



②困っていること・改善してほしいことがある理由

- ・学校生活で困っていることや改善してほしいことが「ある」と回答した 170 人に、その理由を筆記回答してもらった。
- ・「学校施設・その環境」や特に女子でトイレが不潔など「トイレ」のこと、そのほかエアコンがないことや机などの老朽化など「設備・備品」の問題、さらに「カリキュラム、給食、校則、学校生活」についての意見が多くある。

<意見の種類別件数>

n = 165

1	学校施設・その環境	57
2	トイレ	37
3	設備・備品	30
4	授業・勉強	7
5	部活動などの活動・行事	18
6	友人・生徒	7
7	カリキュラム、給食、校則、学校生活	30
8	周辺環境、通学路	22
9	その他	4
	計	212

<主な意見>

1	学校施設・その環境
	学校が古くてボロボロで汚い。場所や学年によって差が大きい。
	蟹中グラウンドの質が悪い。
	体育館が小さすぎる。不便。
	体育館のバスケットゴールが壊れそう。
	特別教室にも冷暖房を設置してほしい。
	校舎を一部だけでなく、全体的にきれいにしてほしい。
	エレベーターが欲しい。
	階段が長いからなんとかしてほしい。
	風が吹くと砂などが飛んでくる。
	教室がせまい。
	グラウンドが暗いから、練習が全然できない。
	校舎や体育館の雨漏り。
	段差が多い。廊下がすべる。
	男子更衣室、女子更衣室をちゃんと作ってほしい。
	男子にも着替える部屋がほしい。
	図書室が遠い。
	授業は、45 分にしてほしい。
	夏に体育館が暑すぎる！（部活中）
	夏や冬に、生徒が心地よく生活できるようにしてほしい。

2	トイレ
	トイレをきれいにしてほしい。
	トイレを洋式にしてほしい。
	トイレが汚い。古いのでトイレに行きづらいから、トイレを新しくしてほしい。
3	設備・備品
	ロッカーがせまい。
	プールの更衣室が汚い。
	4階にエアコンがない。
	新しい、きれいで吹きやすい楽器がほしい。
	エアコンがついていない所がある。
	音楽室にエアコンがない。
	壊れているものを直す、買い替えをしてほしい。
	生活部で家庭科室を使うとき、エアコンも暖房もないので、夏は暑く冬は寒い。
	設備がボロボロ。
	机の中をもう少し大きくしてほしい。
	机やすいがグラグラのものがあるので、そこを新しいものにしてほしい。
	図書室の本をもっと増やす。
	備品が古い。
4	授業・勉強
	テストを減らしてほしい。
	教室以外で勉強したい。
	先生と話す時間が少ない。授業の進みが悪い。
	勉強がわからないこと。
5	部活動などの活動・行事
	部活と勉強の両立があまりできない。→寝るのが遅くなる。
	部活の時間が短い。
	もっと先輩達と関わられるように行事を増やしてほしい。
	部活が強制なので、入りたい人だけが入れればいい。（強制なし）
	卓球部用の部室がほしい（バスケ・バレーが外の練習の時がある）。
	委員会活動は不要と思う。
6	友人・生徒
	友人関係であまり上手くいっていない。
	人の悪口などがすぐに広がること。
	いじめをなくしたい。
7	カリキュラム、給食、校則、学校生活
	給食がおいしいとはいえない。
	教科書が重くて、登下校が大変。
	なぜあるのか分からない校則がある。
	制服が寒い。置き勉をしたい（毎日毎日重い）。名古屋は置き勉していいのに。
	自転車通学の子達とあまり距離が変わらないのに、歩き通学だから。
	制服を体操服に変えて下さい。スカートいやです。
	話（ST、朝礼）が長い。冬、秋、授業中寒いので上着を着たい。
	放課が短く、トイレに並んでいたら行けなくて、授業中に行きたくなることがある。

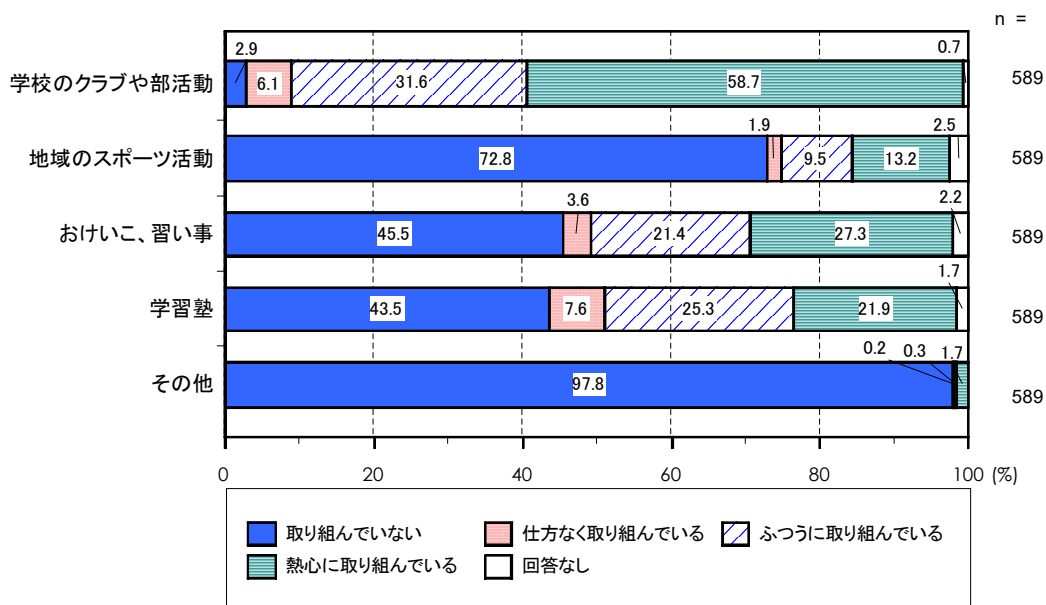
8	周辺環境・通学路
	蟹江中の校門の前に水路があるため、道がせまい。
	通学路。（学校まで遠い）
	学校に来る道がせまい。
	駅の所に地下道を作ってほしい。
	オークワの近くにある信号で、歩行者、自転車、車ともに多い。
	川に浮いているゴミを拾うボランティア活動をもっとやってほしい。
	通学路の踏切を違う位置にもつけてほしい。（遠回りになってしまう）
	帰り道が暗い。
9	その他
	蟹中と蟹北の施設等に差があると思う。
	蟹中の校舎だけキレイにして、蟹北をキレイに建て直さないのはおかしいと思う。

(2) 今取り組んでいること

① 取組みの比較

- ・ 5つの項目で『取り組んでいる』（「仕方なく取り組んでいる」＋「ふつうに取り組んでいる」＋「熱心に取り組んでいる」）の割合は、(1)学校のクラブや部活動が約96%と最も高く、(4)学習塾が55%、(3)おけいこ、習い事が52%、(2)地域のスポーツ活動が25%である。
- ・ (1)学校のクラブや部活動に「熱心に取り組んでいる」が58.7%で、他の項目よりも抜きん出て高くなっている。これに対して、(2)地域のスポーツ活動は「取り組んでいない」が72.8%に達している。
- ・ (5)その他に『取り組んでいる』は2.2%とわずかであり、13人がボランティア活動などを具体的に回答している。

図 2-2 今取り組んでいること



<取組(5)その他の具体的内容>

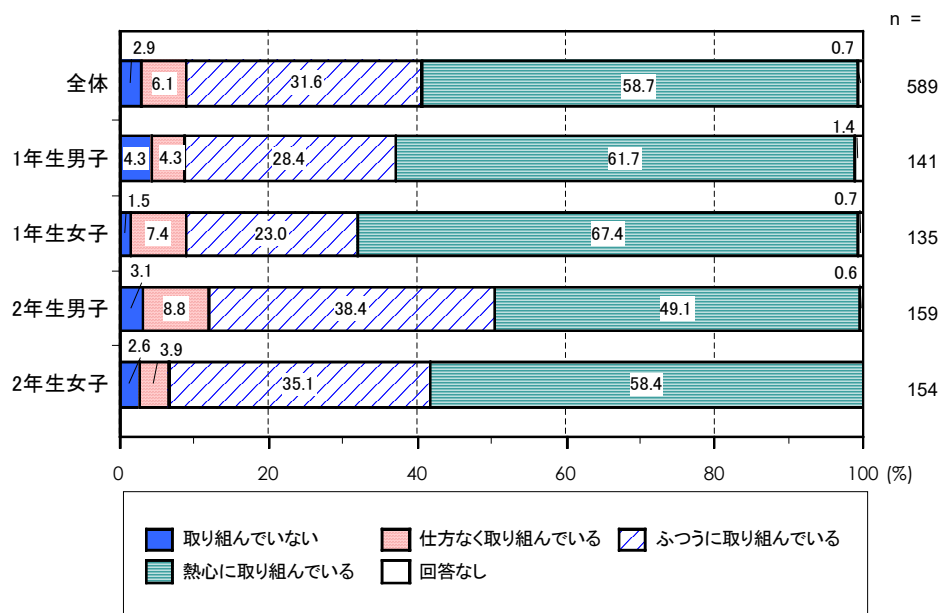
e スポーツ、プロゲーマー活動、カードゲーム
 手芸、パズルの練習
 須成祭の太鼓、ダンスの大会の練習
 ゴミ拾い
 にこにこママフェスタボランティア、ボランティア
 プログラミング
 勉強
 三重県で野球

②学年・性別

(1)学校のクラブや部活動

- ・1年生女子で「熱心に取り組んでいる」が67.4%と特に高くなっている。

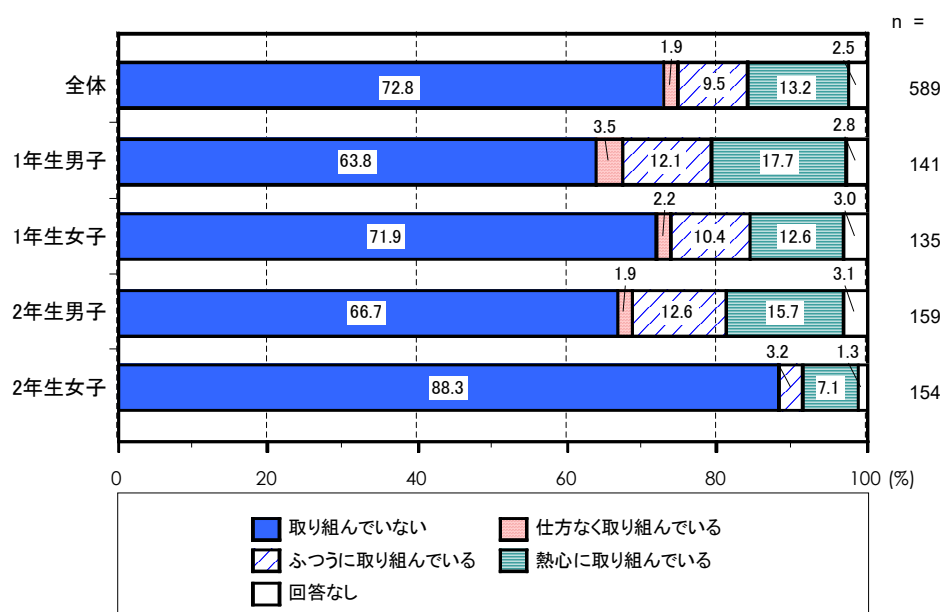
図 2-3 学校のクラブや部活動(学年・性別)



(2)地域のスポーツ活動

- ・男子で『取り組んでいる』が30%以上と高く、2年生女子で「取り組んでいない」が88.3%と高くなっている。

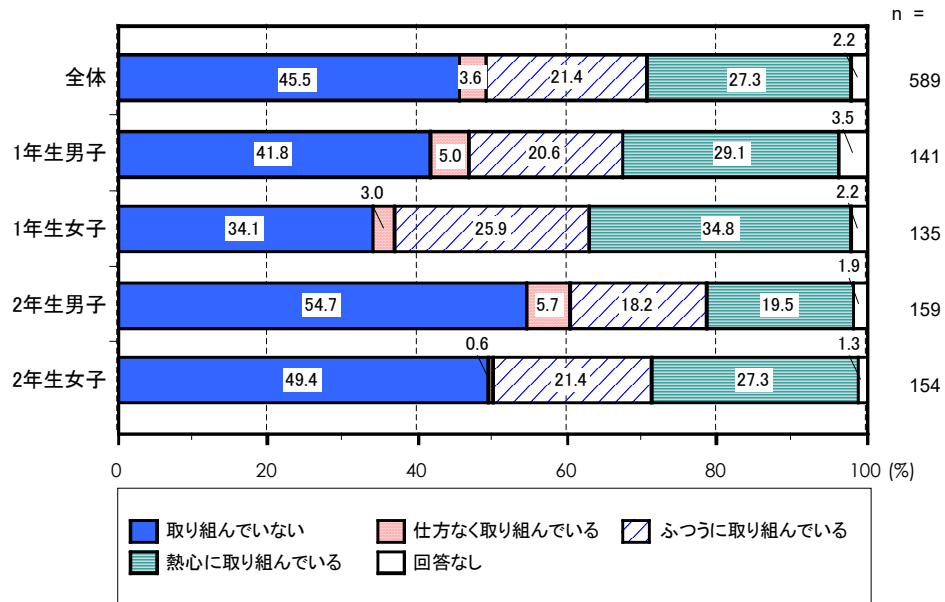
図 2-4 地域のスポーツ活動(学年・性別)



(3)おけいこ、習い事

- ・ 1年生女子で『取り組んでいる』が約64%と高く、2年生で「取り組んでいない」が概ね50%以上である。

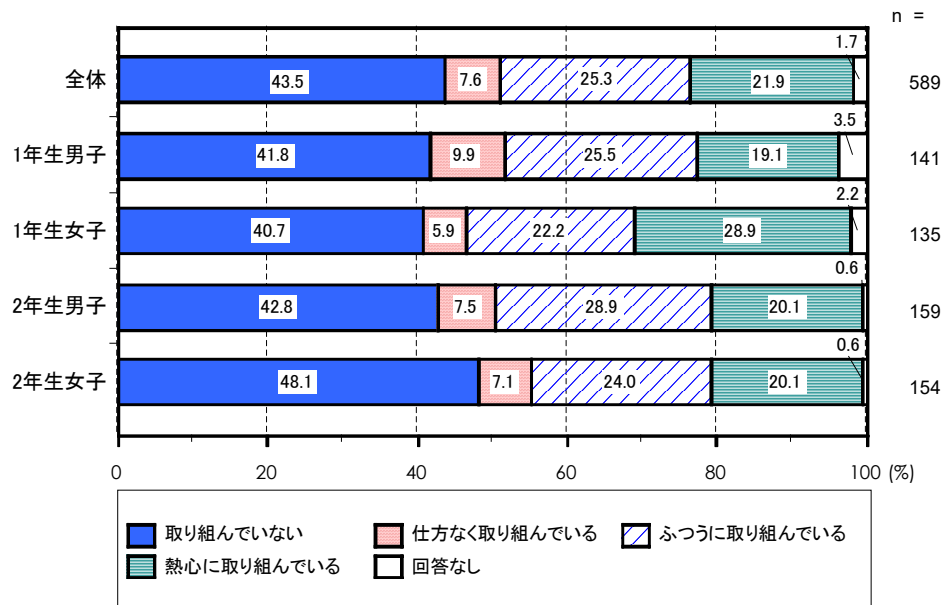
図 2-5 おけいこ、習い事(学年・性別)



(4)学習塾

- ・ 2年生女子で「取り組んでいない」が48.1%と高くなっている。

図 2-6 学習塾(学年・性別)



3. 蟹江町のまちづくりについて

(1) まちづくりへの関心

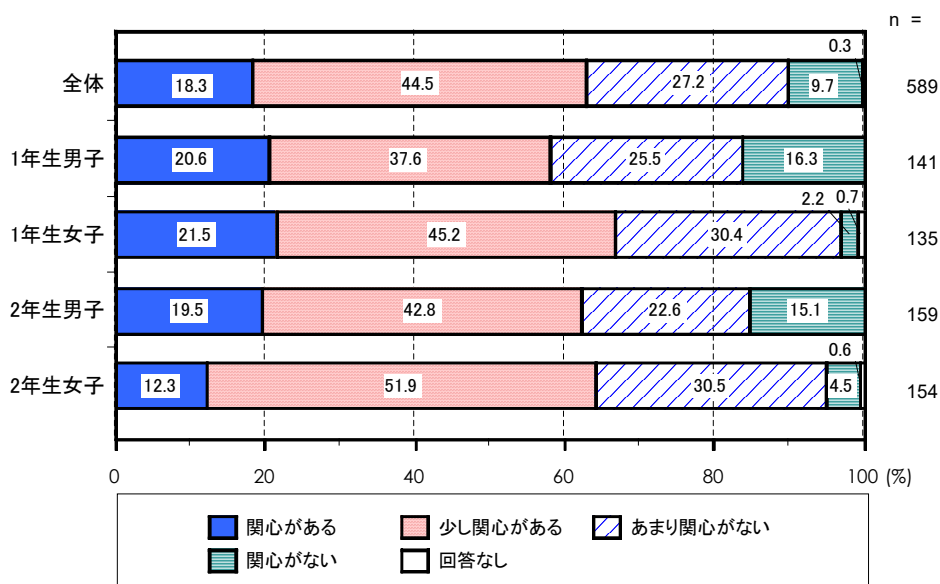
①回答者全体

- ・「関心がある」が18.3%、「少し関心がある」が44.5%で、合わせて『関心がある』が約63%となっている。
- ・「関心がない」が9.7%、「あまり関心がない」が27.2%で、合わせて『関心がない』が約37%である。

②学年・性別

- ・学年・性別では、1年生女子で『関心がある』が67%と高く、対照的に1年生男子で『関心がない』が42%と高くなっている。

図 3-1 まちづくりへの関心(学年・性別)



(2) ボランティア活動の経験（複数回答）

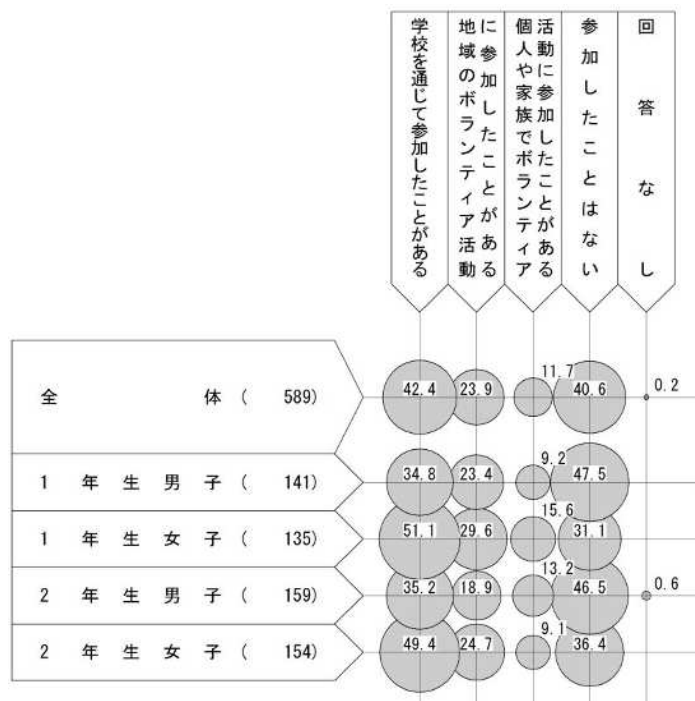
①回答者全体

- ・「学校を通じて参加したことがある」が 42.4%と最も高くなっている。
- ・「参加したことはない」が 40.6%で、残りの約 60%がボランティアの経験がある。

②学年・性別

- ・女子と男子では対照的であり、女子では「参加したことがない」が 37%以下で、男子では約 47%と高くなっており、女子の方がボランティアの経験がある。
- ・女子は「学校を通じて参加したことがある」が約 50%と高く、特に 1 年生女子では「地域のボランティア活動に参加したことがある」（29.6%）と「個人や家族でボランティア活動に参加したことがある」（15.6%）も、学年・性別の中で最も高くなっている。

図 3-2 ボランティア活動の経験(学年・性別)



(3) 経験したボランティア活動の種類(複数回答)

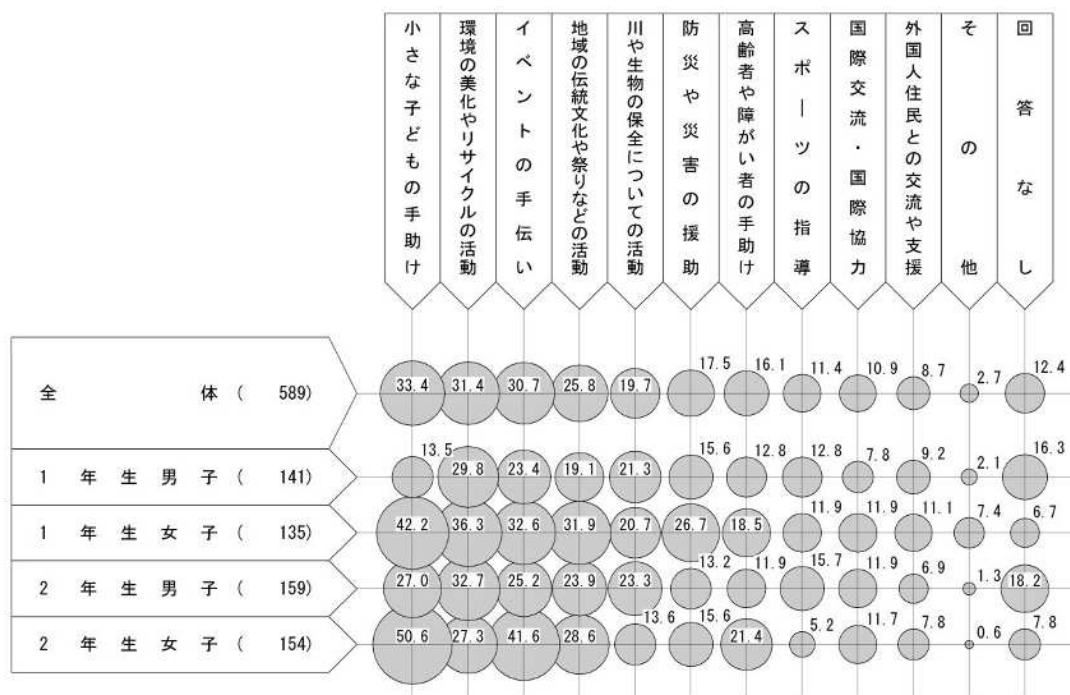
①回答者全体

- ・「小さな子どもの手助け」(33.4%) が最も高く、次いで「環境の美化やリサイクルの活動」(31.4%)、「イベントの手伝い」(30.7%)、「地域の伝統文化や祭りなどの活動」(25.8%) の順で高くなっている。

②学年・性別

- ・学年・性別では、女子で「小さな子どもの手助け」が高く、特に2年生女子では50%を超えている。
- ・さらに、2年生女子では「イベントの手伝い」(41.6%)、「高齢者や障がい者の手助け」(21.4%)、1年生女子では「環境の美化やリサイクルの活動」(36.3%)、「地域の伝統文化や祭りなどの活動」(31.9%)、「防災や災害の援助」(26.7%) が、学年・性別の中で高くなっている。
- ・2年生男子では「川や生物の保全についての活動」(23.3%) が、他の学年・性別よりも高くなっている。
- ・1年生男子では、他の学年・性別に比較すると、強く希望する活動がみられない。

図 3-3 経験したボランティア活動の種類(学年・性別)



<その他の主な意見>

蟹江川清掃に取り組みました、草むしり、子供会の廃品回収
 ゴミ拾い、草むしり、小学生の時に、ボートに乗って蟹江川のゴミ取りをやり
 ました。
 新聞や段ボールをまとめて売ったりすること、神社の掃除、廃品回収
 保育園での手伝い、須西の川の色塗り、保育園、難民の子どもたちに服を送った。
 防災の訓練、人権の啓発、募金、読谷村派遣

(4) 良いと思った・続けてほしいと感じた行事（複数回答）

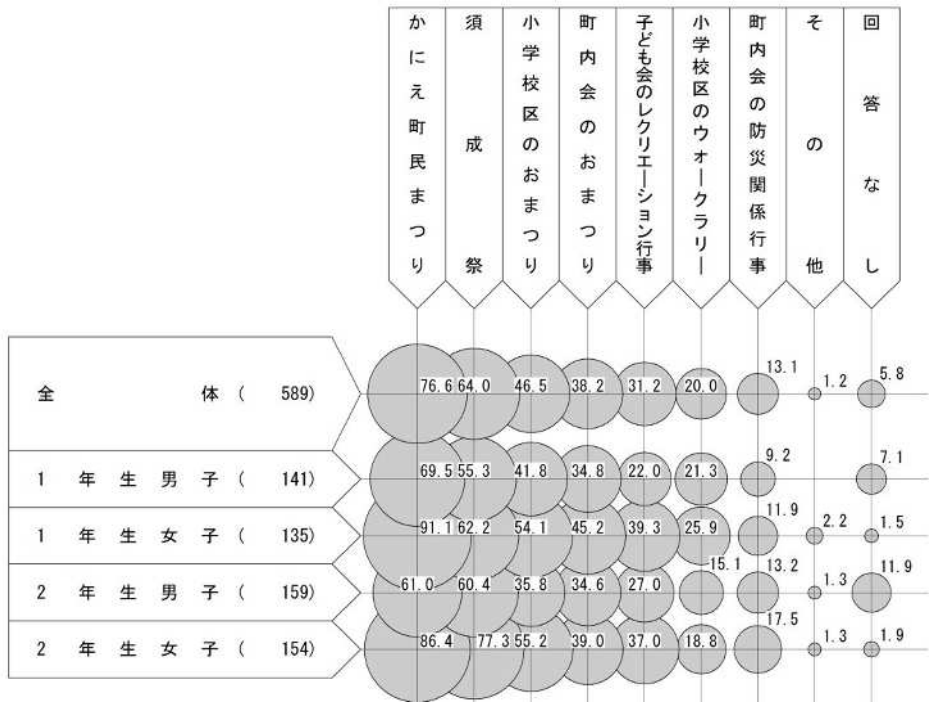
①回答者全体

- ・「かにえ町民まつり」が 76.6%、「須成祭」が 64.0%と高くなっている。
- ・次いで、「小学校区のおまつり」(46.5%)、「町内会のおまつり」(38.2%)、「子ども会のレクリエーション行事」(31.2%)、「小学校区のウォークラリー」(20.0%)が高くなっている。
- ・「町内会の防災関係行事」は 13.1%にとどまっている。

②学年・性別

- ・女子からの要望が多く、男子からの要望は相対的に少なくなっている。
- ・女子では「かにえ町民まつり」(86%以上)、「小学校区のおまつり」(約 55%)、「子ども会のレクリエーション行事」(37%以上)が男子よりも高くなっている。
- ・このほか、1年生女子では「町内会のおまつり」(45.2%)、「小学校区のウォークラリー」(25.9%)、2年生女子では「須成祭」(77.3%)、「町内会の防災関係行事」(17.5%)が、他の学年・性別よりも高くなっている。

図 3-4 良いと思った・続けてほしいと感じた行事(学年・性別)



<その他の主な意見>

エコきッズ調査隊の活動、廃品回収
カリヨンのお祭り、弁天縁日、盆踊り大会（学戸小学校）、祭り全て
文化祭の展示

(5) 新たに取り組んでほしい行事

- ・新たに取り組んでほしい行事の筆記回答では、「祭・イベント・行事・歴史」に関することが圧倒的に多くあげられており、現在ある祭りを活発にすることや、新たなイベントの開催、小学校や地域での祭りの開催など、様々な意見がある。
- ・「スポーツ、ウォークラリー」、「美化、リサイクル、環境」、「子ども会・子ども同士の交流」は20人以上があげている。

<意見の種類別件数>

n=253

1	防災・防犯	6
2	子ども会・子ども同士の交流	22
3	助け合い・高齢者とのふれあい・福祉	8
4	祭・イベント・行事・歴史	135
5	スポーツ、ウォークラリー	28
6	美化、リサイクル、環境	26
7	その他	20
8	非該当（行事以外）	22
	計	267

<主な意見>

1	防災・防犯
	防災フェスティバル
	避難訓練
	パトロール（見ているだけではなく、きちんと怪しい人がいたら交番に連れていくつもりで。なるべく通学時間、ついでに夜の公園）
	防犯・防災ウォークラリー
2	子ども会・子ども同士の交流
	蟹江中との交流
	子ども会。みんなでスポーツ大会
	子ども会での行事
	子ども会の活動に中学生も参加できるものを作ってほしい。
	子ども会の行事を増やしてほしい。
	自分達より上の世代の人と話す機会
	小学生と中学生がかかわることなど
	小学校の卒業生の同窓会
3	助け合い・高齢者とのふれあい・福祉
	保育園へのボランティア
	困っている事をみんなで協力したりする。
	介護をしている所などに行って、おばあさんやおじいさんと話す行事
	高齢者の手助け・障害者の手助け
	お年寄りや障がい者の方々とのふれあい
4	祭・イベント・行事・歴史
	「須成祭」の知名度をもっと上げる行事
	お祭り
	祭りをもっと盛り上げてほしい。

	みんなが楽しめるようなイベントを開く。幅広い世代の人が楽しめるイベント
	学戸小学校などのように、須西小学校でのどの地域も参加ができるお祭り
	家族で楽しめる行事
	蟹江町中の中学校での合同行事
	蟹江町のキャラクターがメインの祭り
	蟹江町の特産品を使った料理の色々なものを食べることができるイベント
	季節ごとの祭り
	クリスマス行事、正月行事
	ゲーム大会
	たくさんスイーツ屋さんが集まって、食べ比べができるイベント
	食べ物フェス
	地域のみんな（年齢制限なし）で楽しいひとときを過ごす。
	中学校で祭りを行ってほしい。
	町内会祭り、小学校区の祭り、須成祭、祭りは全部続けてほしい。
	町民全員で鬼ごっこ。
	花火大会、イルミネーション
	春、町民まつりをやってほしいです。
	冬の祭り。
	フリーマーケット
	祭りの数を増やしてほしい。
	祭りの手伝い
5	スポーツ、ウォークラリー
	蟹江町の有名な所にスタンプを置き、スタンプラリーをやる。
	蟹江町をぐるっと周るマラソン。（あるいは、日にちをかえながら少しずつやる。）
	町内会対抗の運動会のようなものをしてほしい。
	ボーリング大会
	子ども会などで町民運動会
	スキー大会
	スポーツ大会
	バスケの町内大会
	町での各スポーツ大会
6	美化、リサイクル、環境
	定期的に川の清掃活動（ボランティア）
	蟹江川清掃の強化
	蟹江町のゴミ掃除
	川の清掃
	年に2,3回の町川の清掃
	環境美化のボランティア
	緑を増やす・もっときれいにする。
	落ち葉拾い。地域のゴミ拾い。
	ゴミ掃除のボランティア。
	町内会・子ども会でのリサイクル活動
	廃品回収、ごみ拾い

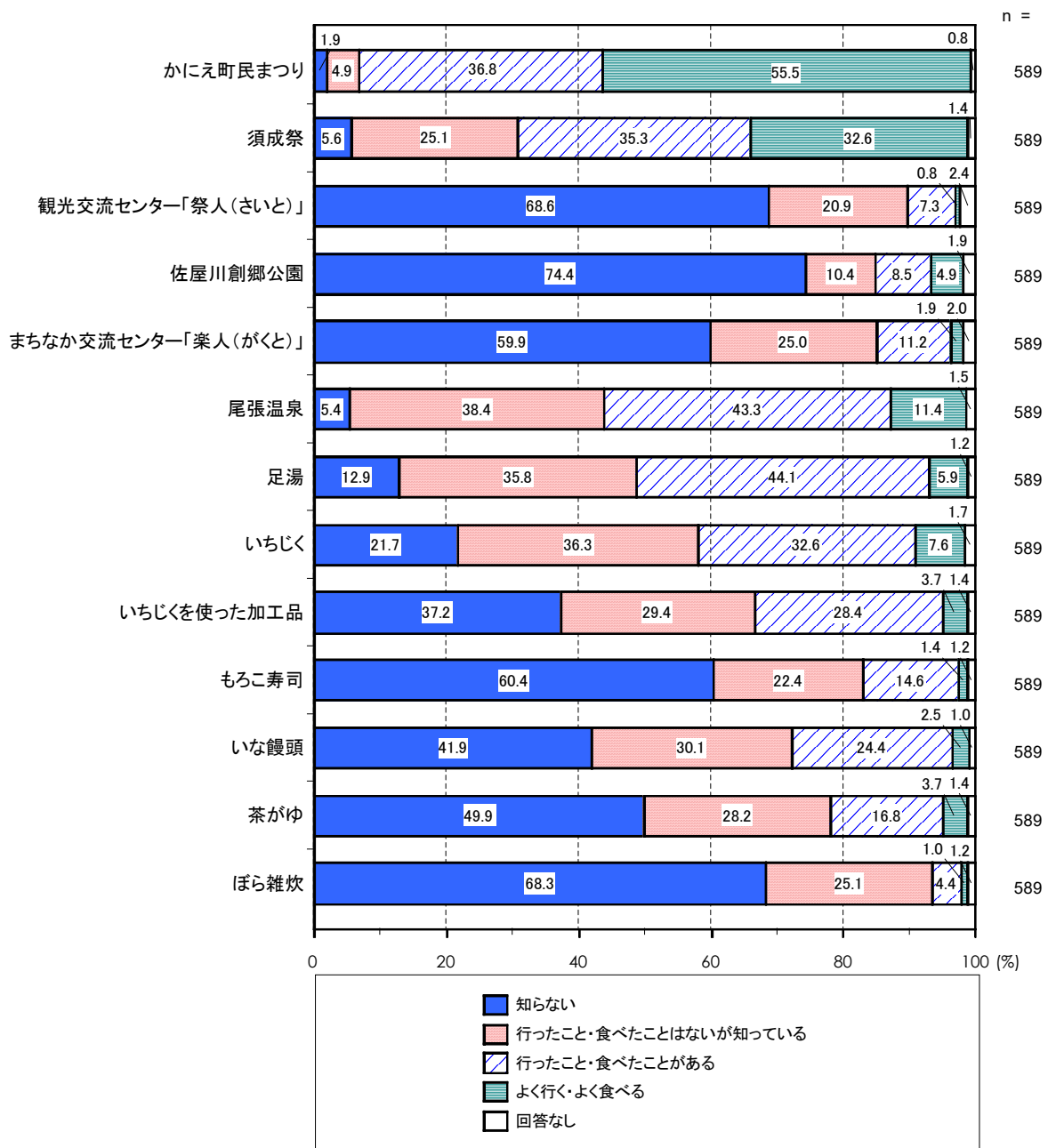
7	その他
	ボランティアにもっと取り組んでほしい。
	あいさつをしない人が多いから、「あいさつ」のことについて教える教室を開いたらいいと思う。
	今のままで良いと思う。
	外国人でも楽しめる行事をやってほしい。
	外国や貧しい人々とのふれあい
	地域の人との交流会
	プログラミング教室
	ボランティア活動を増やす
	町の人との交流をもっと増やす。畑の体験。植物を植える。郷土料理をつくる体験

(6) 場所や催し、食べ物の知名度

①行ったことがある場所や食べたことがある物

- ・行ったことがある場所では、続けてほしい行事で割合が高かった(1)かにえ町民まつり、(2)須成祭で『行ったことがある』(「行ったことがある」+「よく行く」) がそれぞれ約 92%、68%と高くなっている。(1)かにえ町民まつりは「よく行く」が半数以上となっている。
- ・次いで、『行ったことがある』は、(6)尾張温泉 (55%)、(7)足湯 (50%) が高くなっている。温泉と足湯については、「行ったことはないが知っている」が 35%以上と、他の場所よりも高くなっている。
- ・(3)観光交流センター「祭人」、(4)佐屋川創郷公園、(5)まちなか交流センター「楽人」は、「知らない」が概ね 60%以上であり、(4)佐屋川創郷公園は4分の3近くにもなる。(4)佐屋川創郷公園は2つのセンターより早期に整備され、図書館も備えているが意外に知名度自体が低く、名称が知られていない可能性がある。
- ・食べたことがある物では、(8)いちじく、(9)いちじくを使った加工品で『食べたことがある』(「食べたことがある」+「よく食べる」) が、それぞれ約 40%、32%と高くなっている。
- ・川の幸などに育まれた伝統的な料理である(10)もろこ寿司、(11)いな饅頭、(12)茶がゆ、(13)ぼら雑炊は「知らない」が高く、(10)もろこ寿司、(13)ぼら雑炊では 60%を超えている。

図 3-5 行ったことがある場所や食べたことがある物

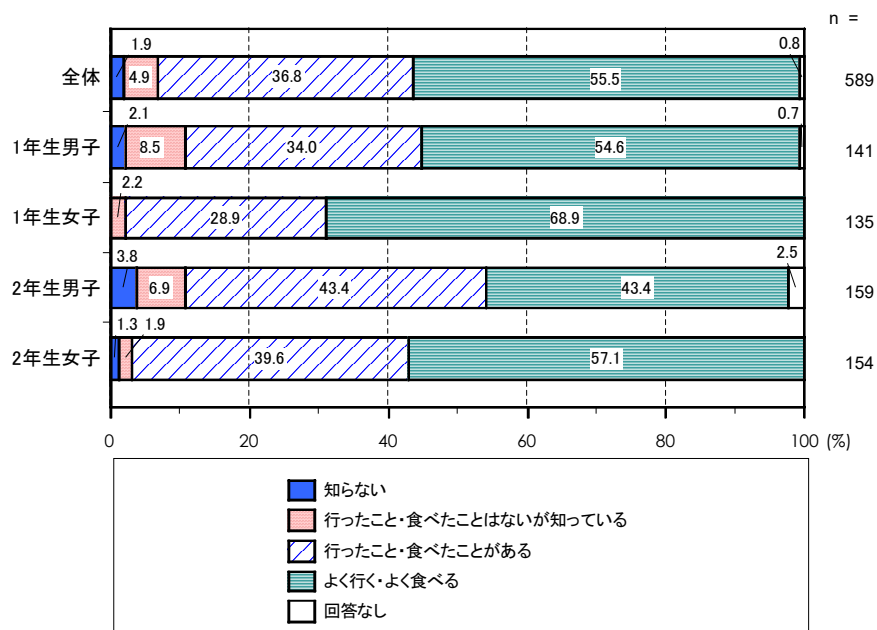


②学年・性別の特徴

(1)かにえ町民まつり

- ・『行ったことがある』と答えたのは、全体の約 90%以上で、特に女子は高くなっている。
- ・1年生男子で「行ったことはないが知っている」(8.5%) が、他の学年・性別よりも高くなっている。

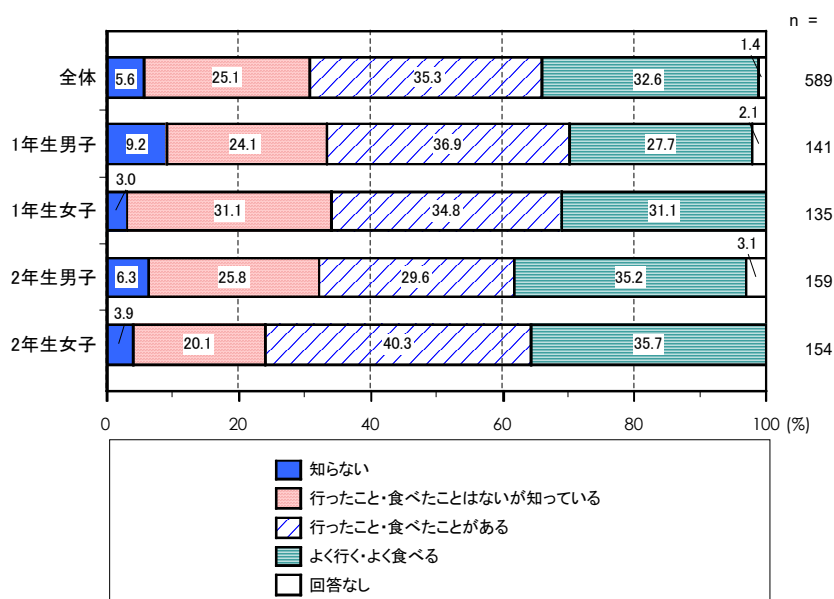
図 3-6 かにえ町民まつり(学年・性別)



(2)須成祭

- ・2年生女子で『行ったことがある』が約 76%と高くなっている。
- ・1年生女子で「行ったことはないが知っている」が 31.1%、1年生男子で「知らない」が 9.2%と、他の学年・性別よりも高くなっている。

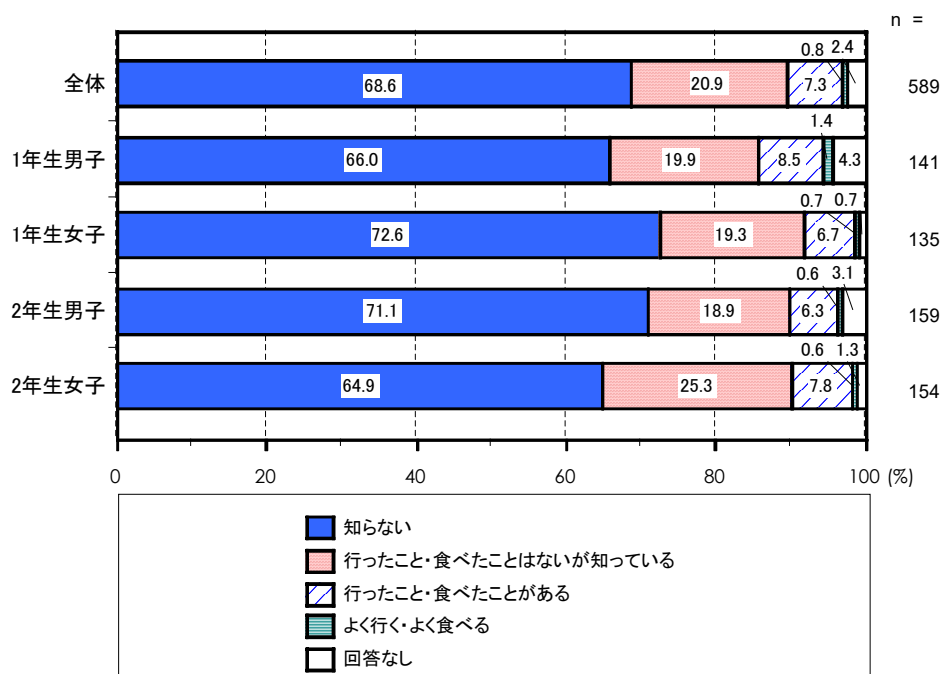
図 3-7 須成祭(学年・性別)



(3)観光交流センター「祭人」

- ・ 1年生女子で「知らない」が72.6%と高く、2年生女子で「行ったことはないが知っている」が25.3%と、他の学年・性別よりも高くなっている。

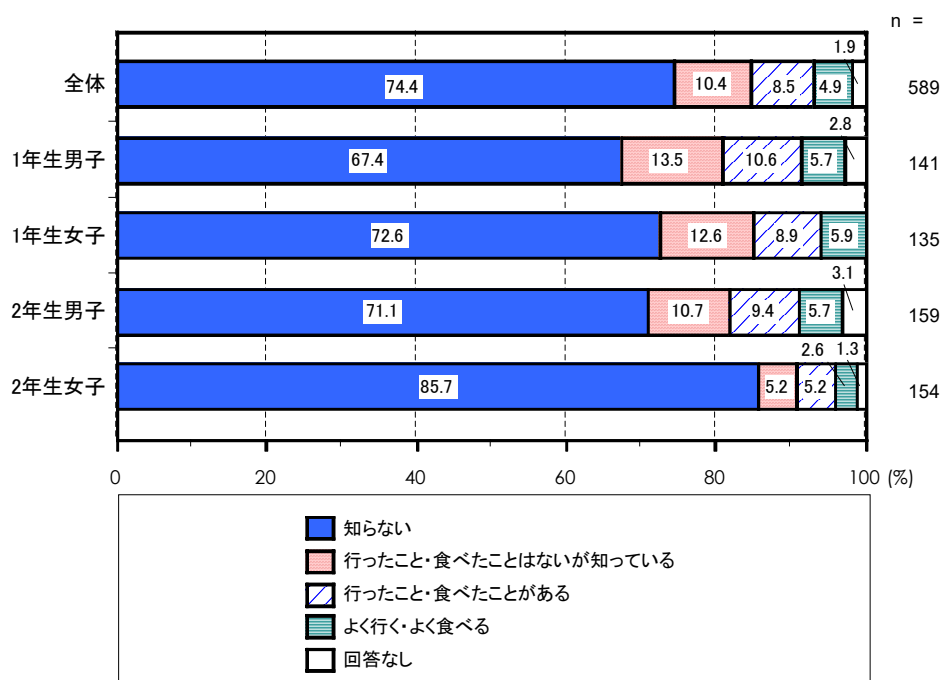
図 3-8 観光交流センター「祭人」(学年・性別)



(4)佐屋川創郷公園

- ・ 2年生女子で「知らない」が85.7%と特に高くなっており、1年生男子で「行ったことはないが知っている」が13.5%と、他の学年・性別よりも高くなっている。

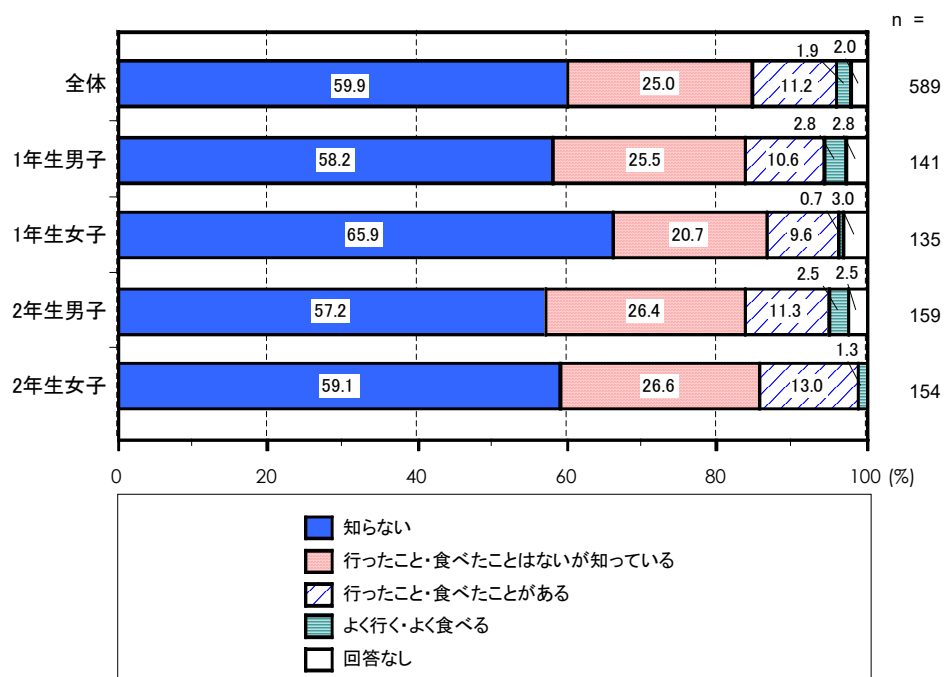
図 3-9 佐屋川創郷公園(学年・性別)



(5)まちなか交流センター「楽人」

- ・1年生女子で「知らない」が65.9%と特に高くなっている。

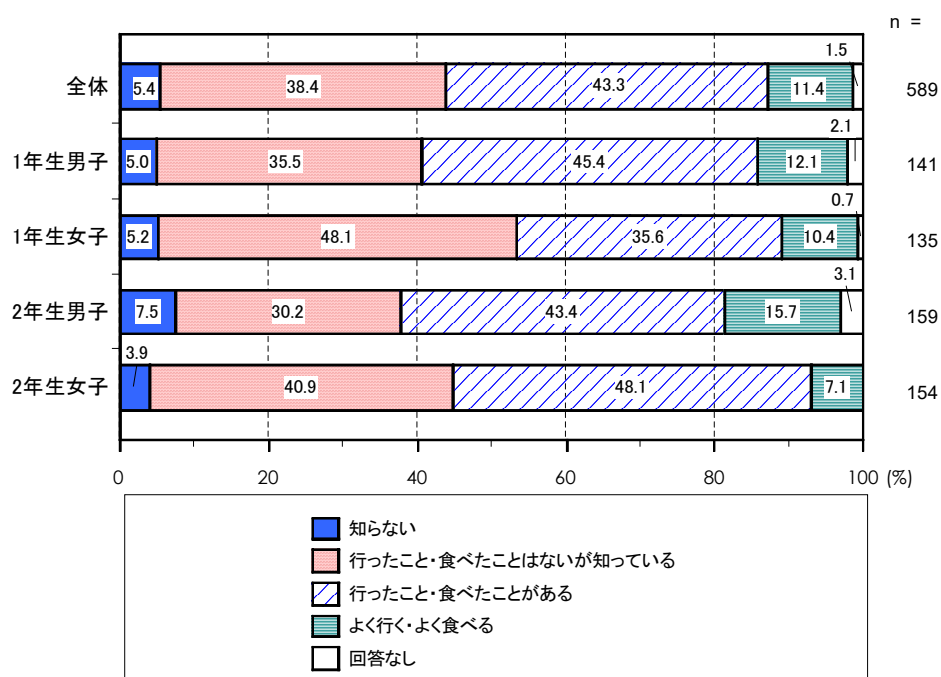
図 3-10 まちなか交流センター「楽人」(学年・性別)



(6)尾張温泉

- ・2年生男子で『行ったことがある』が約60%と高くなっている。
- ・1年生女子で「行ったことはないが知っている」は半数近くとなっている。

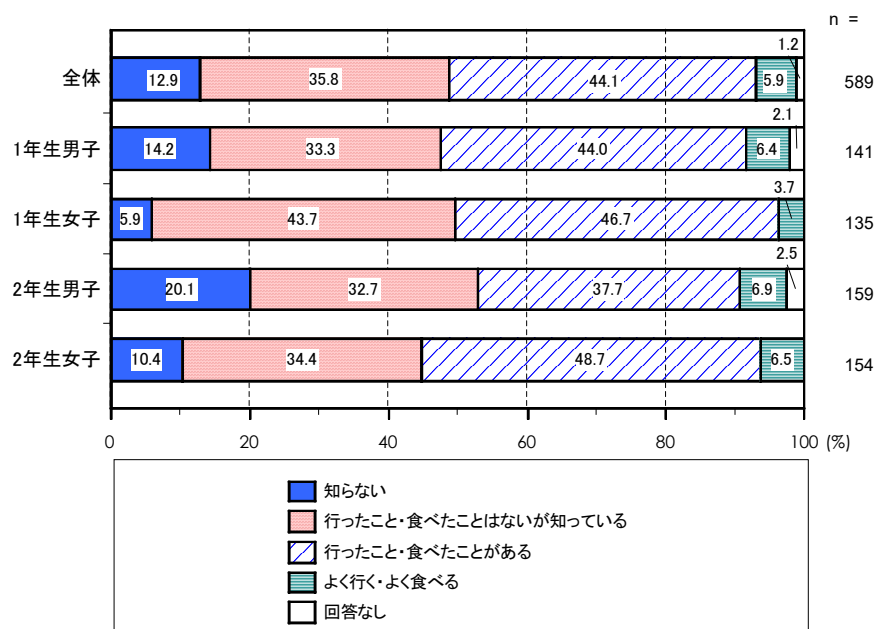
図 3-11 尾張温泉(学年・性別)



(7)足湯

- ・ 2年生女子で『行ったことがある』が約55%と高くなっている。
- ・ 1年生女子では「行ったことはないが知っている」が43.7%、2年生男子で「知らない」が20.1%と、他の学年・性別よりも高くなっている。

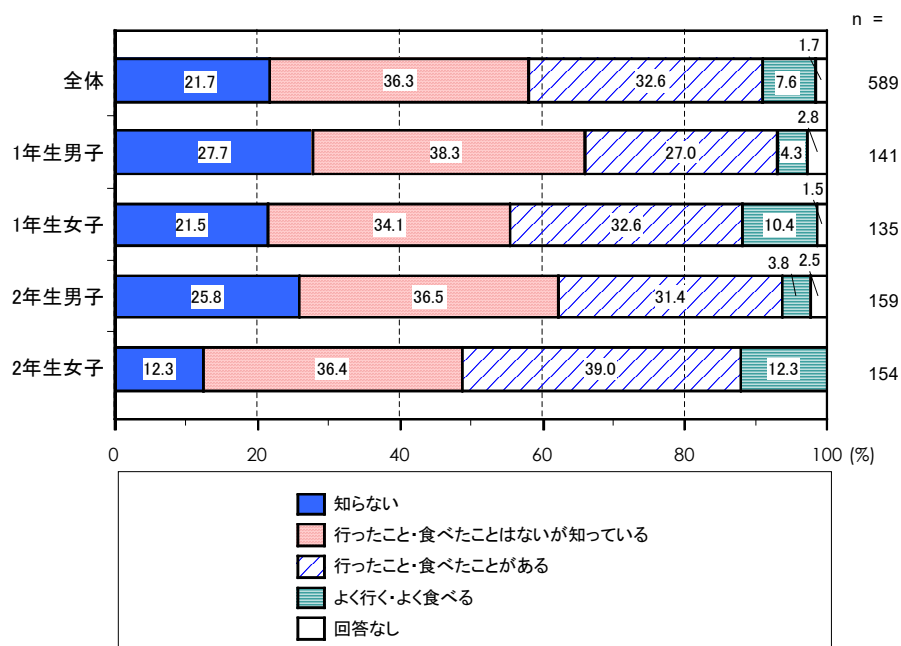
図 3-12 足湯(学年・性別)



(8)いちじく

- ・ 2年生女子で『食べたことがある』が半数を超えている。
- ・ 男子では「知らない」は25%を超えて、女子よりも高くなっている。

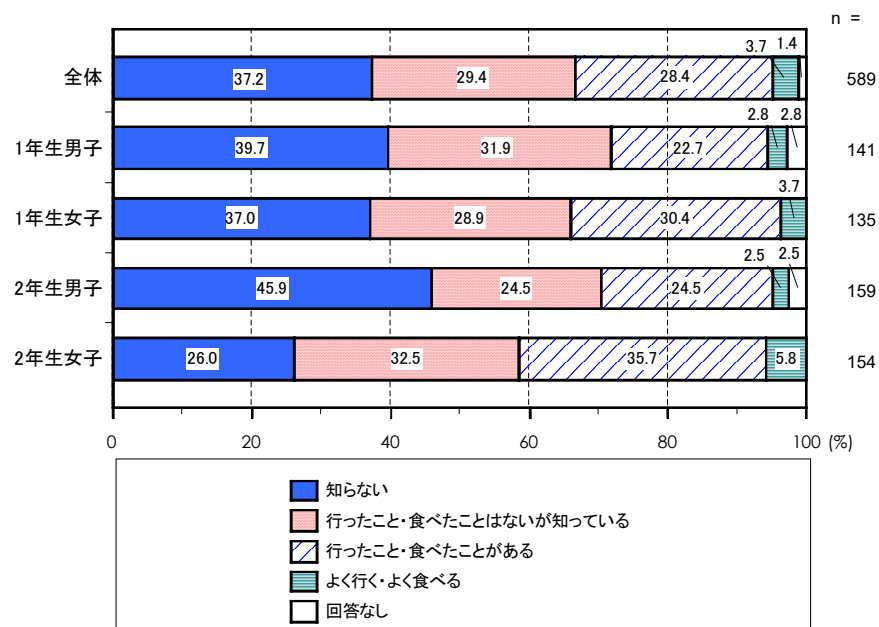
図 3-13 いちじく(学年・性別)



(9)いちじくを使った加工品

- ・(8)いちじくと同様に、2年生女子で『食べたことがある』が約42%と高くなっている。
- ・対照的に2年生男子で「知らない」が45.9%と高くなっている。

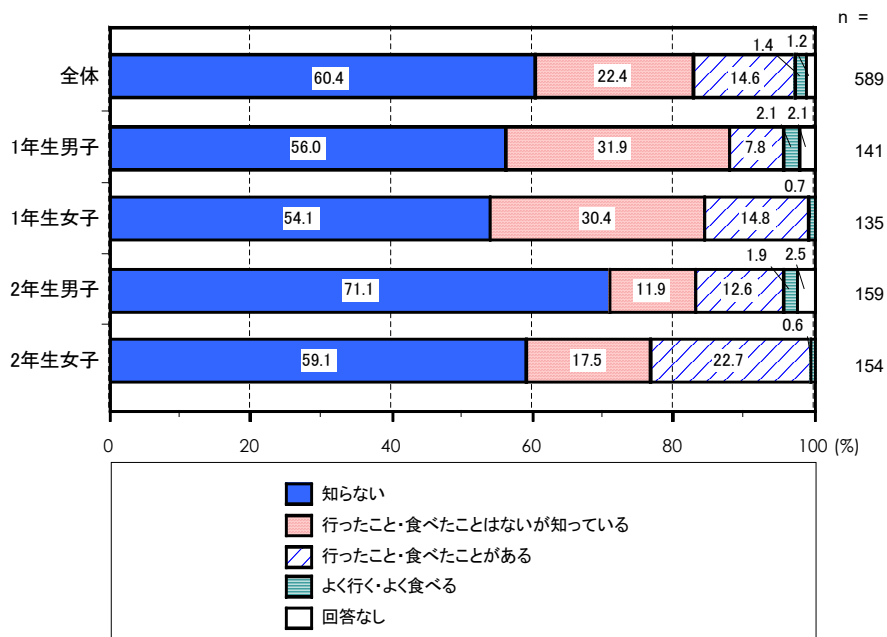
図 3-14 いちじくを使った加工品(学年・性別)



(10)もろこ寿司

- ・2年生女子で『食べたことがある』が約23%で、他の学年・性別よりも高くなっている。
- ・2年生男子では「知らない」が71.1%と特に高く、1年生では「食べたことはないが知っている」が30%を超えている。

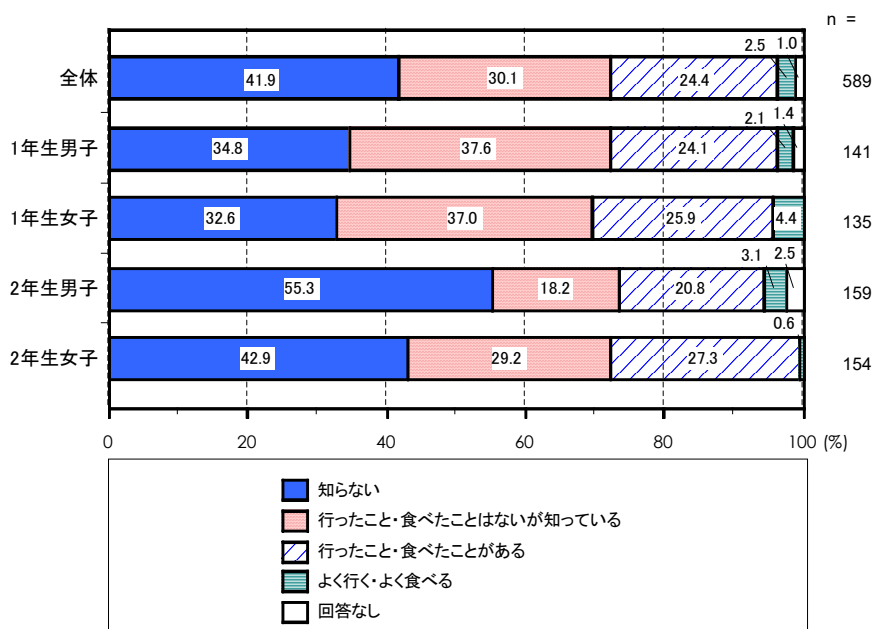
図 3-15 もろこ寿司(学年・性別)



(11)いな饅頭

- ・ 1年生で「食べたことはないが知っている」(37%以上)、1年生女子で『食べたことがある』(約30%)、2年生男子では「知らない」が55.3%と、特に高くなっている。

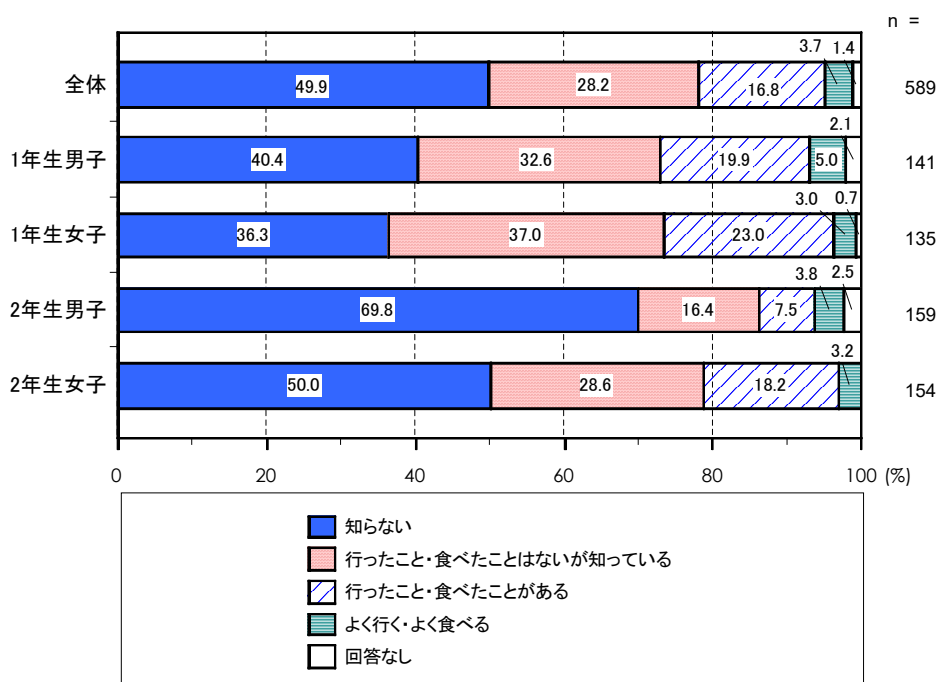
図 3-16 いな饅頭(学年・性別)



(12)茶がゆ

- ・ 1年生で『食べたことがある』が約25%、1年生男子では「食べたことはないが知っている」が32.6%と、他の学年・性別よりも高くなっている。
- ・ 2年生男子では「知らない」が約70%と特に高くなっている。

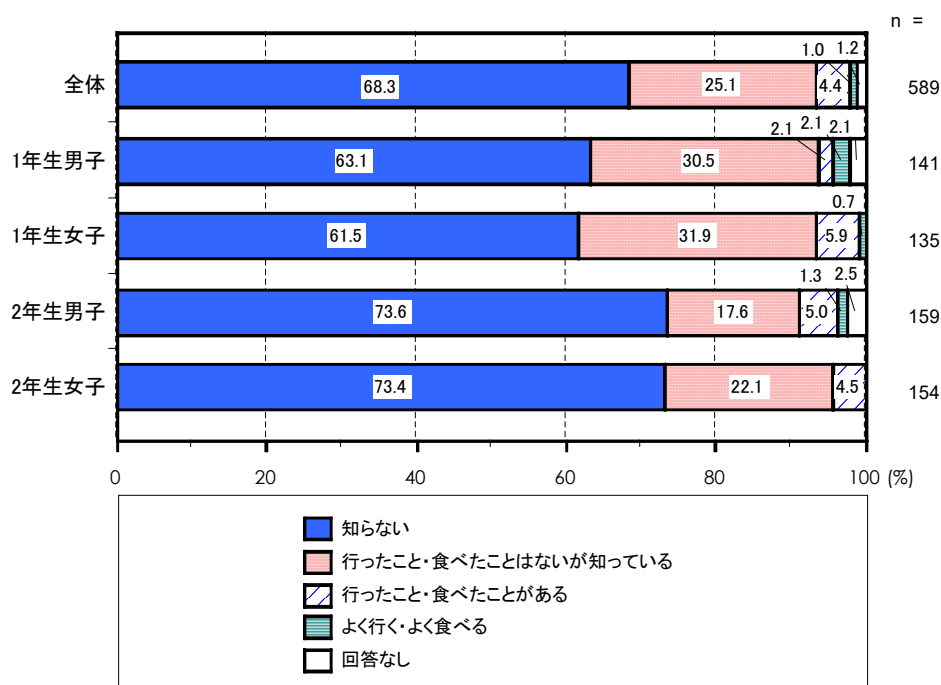
図 3-17 茶がゆ(学年・性別)



(13) ぼら雑炊

- ・ 2年生で「知らない」が70%強、1年生で「食べたことはないが知っている」が30%強と学年によって傾向が分かれている。

図 3-18 ぼら雑炊(学年・性別)

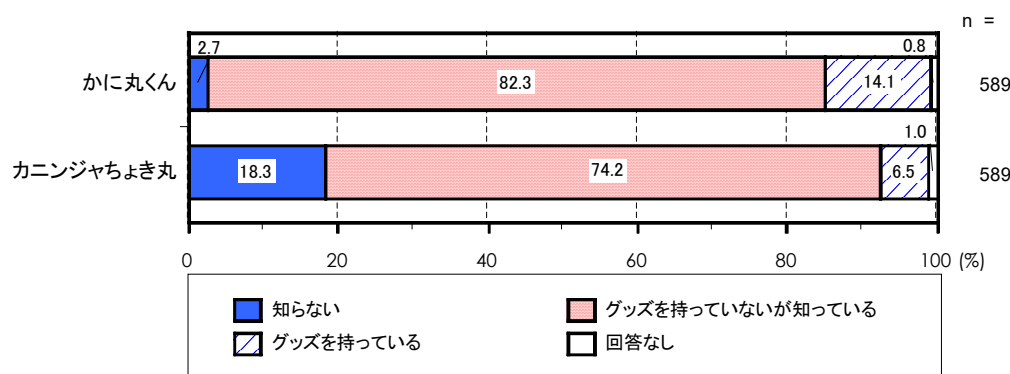


(7) キャラクターの知名度

① 知っているキャラクター

- ・「グッズを持っている」は(1)かに丸くんで 14.1%、(2)カニンジャちよき丸で 6.5%となっており、「グッズを持っていないが知っている」を合わせるとそれぞれ約 96%、81%と知名度が非常に高くなっている。
- ・(2)カニンジャちよき丸は「知らない」が 18.3%見られる。

図 3-19 知っているキャラクター

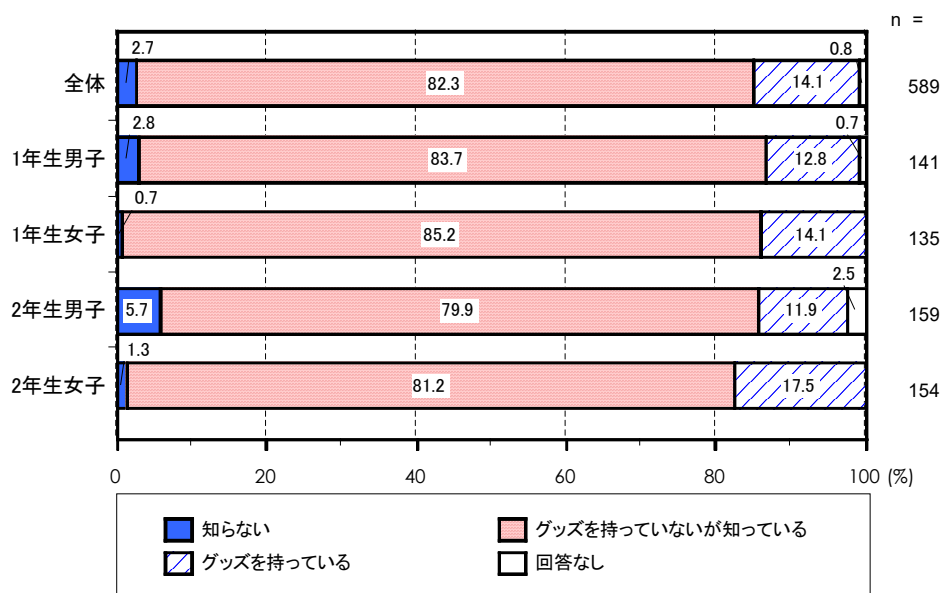


②学年・性別の特徴

(1)かに丸くん

- ・ 2年生女子で「グッズを持っている」が17.5%、2年生男子で「知らない」が5.7%と、他の学年・性別よりも高くなっている。

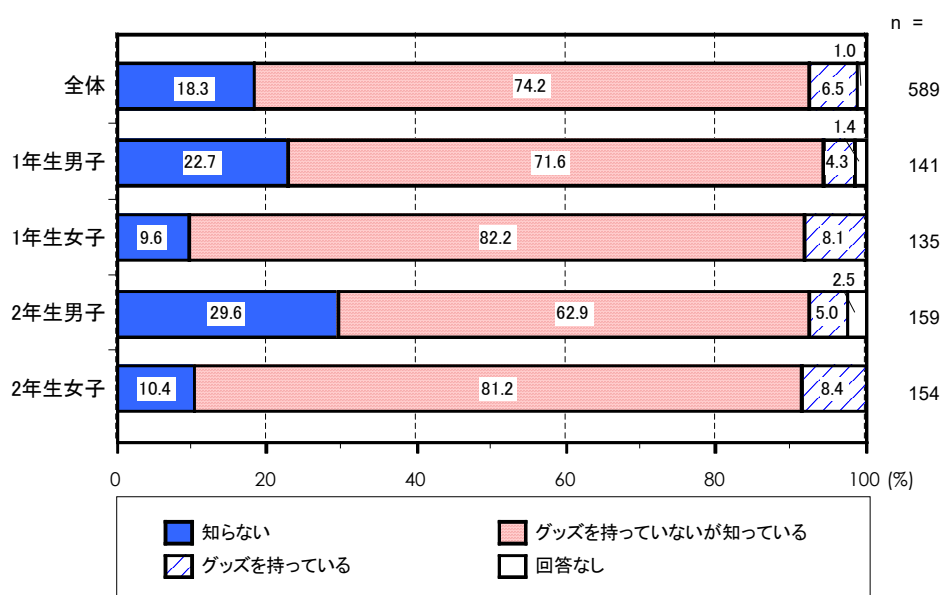
図 3-20 かに丸くん(学年・性別)



(2)カニンジャちよき丸

- ・ 女子で「グッズを持っていないが知っている」が80%を超えており、2年生男子で「知らない」が29.6%と、他の学年・性別よりも高くなっている。

図 3-21 カニンジャちよき丸(学年・性別)



(8) 魅力あり住みやすい町であるために大切なこと(複数回答)

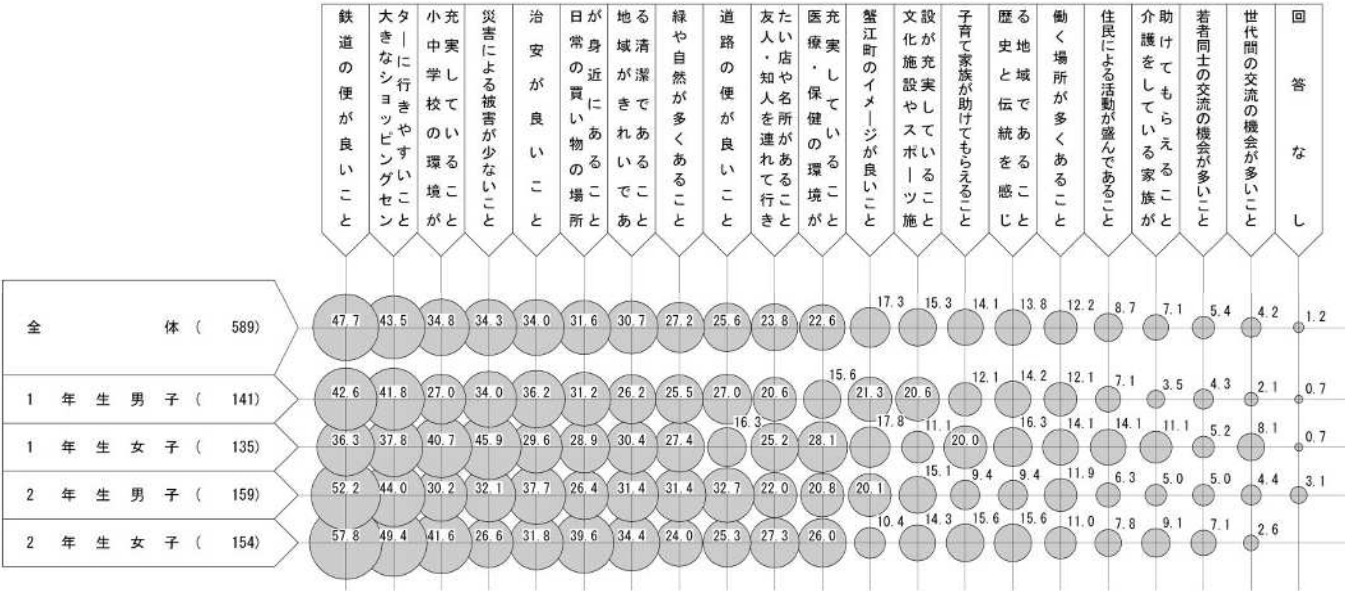
①回答者全体

- ・「鉄道の便が良いこと」が47.7%と最も高く、次いで「大きなショッピングセンターに行きやすいこと」が43.5%と高くなっている。
- ・「小中学校の環境が充実していること」と「災害による被害が少ないこと」、「治安が良いこと」は35%弱、「日常の買い物の場所が身近にあること」と「地域がきれいである、清潔であること」が30%強となっている。

②学年・性別

- ・2年生で「鉄道の便が良いこと」(52%以上)、さらに2年生男子で「治安が良いこと」、「道路の便が良いこと」、「緑や自然が多くあること」が他の学年・性別よりも高くなっている。
- ・2年生女子では、「大きなショッピングセンターに行きやすいこと」をはじめ、「日常の買い物の場所が身近にあること」、「小中学校の環境が充実していること」などの項目で、他の学年・性別よりも高くなっている。
- ・1年生女子でも「小中学校の環境が充実していること」が高く、そのほか「災害による被害が少ないこと」、「医療・保健の環境が充実していること」などの項目が、他の学年・性別よりも高くなっている。
- ・1年生男子では「蟹江町のイメージが良いこと」と「文化施設やスポーツ施設が充実していること」が、他の学年・性別よりも高くなっている。

図 3-22 魅力あり住みやすい町であるために大切なこと(学年・性別)



4. 自由意見

- ・まちの未来の期待などについては、「買い物の便」と「まちがきれい」が並んで多く、「治安・交通安全」、「緑や自然」、「交流・ふれあい・活動、仲間・友人」、「住みやすい・過ごしやすい」も比較的多くなっている。
- ・買い物の利便性や治安・交通安全とともに、まちの悪い点としてあげられた川などのまちの汚さに対して、まちの美しさや緑や自然についての意見があると考えられる。
- ・交流やふれあいについては、多世代の交流、他地域との交流、外国人との交流、ボランティアによる交流などがあげられている。

＜意見の種類別件数＞

n = 525

1	交通の便	23
2	働く場所	5
3	緑や自然	62
4	災害	23
5	治安・交通安全	80
6	子育て、高齢者の助け合い	26
7	学校教育・環境	22
8	歴史・文化・スポーツ	42
9	交流・ふれあい・活動、仲間・友人	52
10	買い物の便	139
11	まちがきれい	128
12	人々のやさしさ・親切さ	4
13	住みやすい・過ごしやすい	45
14	遊ぶところがほしい・遊べるまち	20
15	楽しいまち・楽しめるまち	19
16	笑顔で暮らせる・明るいまち	11
17	道路を良くする・踏切を改善する	21
18	都会・都市・市になる	15
19	人が増える・活気がある・にぎやか・発展する・建物を増やす	19
20	知名度が高い・有名・名所がある・イメージが良い・また来たい	21
21	その他	41
	計	818

<主な意見>

1	交通の便
	交通機関が充実していること。
	名古屋に行きやすいこと。
	JR 蟹江の電車をもっと増やしてほしい。
	名古屋に近い町だから、鉄道やバスなどが多い蟹江町にしてほしい。
	道が整備されている。
2	働く場所
	働きやすい町
	誰でも働ける
3	緑や自然
	きれいで環境にやさしい町
	木を増やしてほしい。公園のベンチに屋根がほしい。
	公園を多くつくるといい。
	自然豊かな町
	動物が住みやすい環境をつくる。
	子どもの遊ぶ場所が近くにできて、緑がいっぱいある所
4	災害
	川が多いため、地震のためにもっと備える。
	災害があってもそれに備えられるほどの食料など
	災害の被害が少なくなるように、壊れかけている所を直す。
	災害に対しての設備が整っている。
	災害の時に安心して避難できる場所がほしい。
	地震が来ても「津波」が来ないようにしてほしい。
	南海トラフなど災害に対しての考えや対策があること。
	もっとみんなが安心・安全に暮らせるようにしてほしい（もう少し防災タワーや避難所を設置する）。
5	治安・交通安全
	事故が少ないこと。治安がよいこと。
	安心して暮らせる町
	きれいで安心して住める町であること。
	交通事故が少なく安全な町
	地下道側の踏み切りで、逆送してくる人がいることがたまにあり、危ない。
	不審者が多いから対応してほしい。
	もっと不審者が減ると、安全に安心して暮らせる。
	暗い道をなくす。
	もっと街灯を増やしてほしいです。
6	子育て、高齢者の助け合い
	老人の人たちも住みやすくなるといいなと思う。
	介護する側の人間の補助
	蟹江町が老若男女問わずみんなで支え合い、明るい町になってほしい。
	子育てがしやすい町
	互いに助け合い、互いに楽しく、互いが過ごしやすい町になると良い。
7	学校教育・環境
	学校行事が充実して、部活動が活発であること。学校の「勉強しやすい」環境づ

	くり等。（エアコンや新しい机など）
	学校をきれいにしてほしい。
	学校にエレベーターがほしい。
	町内の小中学校を均等に整備して欲しい。
	小中学校をきれいにする。（特に中学校のトイレ）
	いじめをなくし、全員が正義感をもつこと。
8	歴史・文化・スポーツ
	蟹江町の伝統である須成祭がもっと世間に知られて、にぎやかになること。
	祭り会場を大きくしてほしい。（須成祭）
	伝統を学べる場所があったほうが良いと思う。
	図書館をもっと充実させる。
	バスケットコート、ゴールを公園に作ってほしい。
	スポーツが自由にできる施設がほしい（バスケットコート使い放題・卓球台無料貸し出し・テニスコート自由など）。
	近くには温水プールがあり、お年寄りの人々はそのプールで歩いたり運動をする。
9	交流・ふれあい・活動、仲間・友人
	いろいろな世代が交流できるイベントがある町
	色々なところと交流できる町。祭りなどがたくさんある町
	お年寄りの人達との交流をもっと増やす。
	外国の方との交流を増やす。
	蟹江町民でない人々との交流を楽しめる町
	近所づきあいがよい。
	他のまちや市などとの交流があるまち
	誰とでも話せる町
	地域の同世代の人達との関わりを深めたい。
	人と人とが思いやりの心であること。
	文化祭の展示をもっとよくする。
	ボランティアいっぱい。行事もいっぱい。
	ゴミのボランティアなどのいろいろな取組が増えたと良い。
	ザ・水の町といった行事だったり活動をしてほしい！
	週に1回、外国人と交流するイベントを作ったらどうか。
	みんなが住みやすいように、もっと掃除のボランティアをもっと増やすと良い。
	みんな仲よく楽しんでいけるような町になってほしい。
10	買い物の便
	大型のスーパーやショッピングモールを作ってほしい。
	行きたい店がある町（いろいろなお店）
	いちじくをアピール。新蟹江地域の買い物を便利に。
	コンビニを増やしてほしい。
	店、ゴミ箱が増えること。若者向けの店
	お年寄りや小さな子どもが行きやすい店や行事をつくる。
	若い人が気軽に行ける所をつくってほしい。
	若い人がたくさん来てくれる町
11	まちがきれい
	たくさんある川を全てとはいえないがきれいにし、『水郷の町』をもっとアピ

	ールしていく。
	「水の町」蟹江町だから、もう少し水をきれいにしてほしい。
	安全で清潔な町
	蟹江川がきれいになると良い。
	蟹江川を掃除してきれいにする。
	川の清掃を強化
	川の水をきれいにする。
	蟹江川清掃をもっと活発に行い、川をもっときれいにする。
	蟹江町の中にゴミが見えなくなるとうれしい。
	きれいな環境のまちになると良い。
	きれいな町
	清潔な町であること。
	地域がきれい。
	ゴミの落ちていない町。川がキレイな町
	犬や猫などの糞がないと良い気分になれる。
	ポイ捨てがなくなる町
	ボランティア活動でゴミ掃除をたくさんしたらいいと思う。（川、道）
12	人々のやさしさ・親切さ
	人と人が協力し合って、会ったらあいさつができたりする。
	少しでもマナーの悪い人を少なくする。外国人の人もしっかりマナーを守って生活してほしい。
	あいさつが多い町
13	住みやすい・過ごしやすい
	人が住みやすいまち。住人が住んでいて楽しくなるまち
	皆が住みやすい町
	住みやすい町
	住みやすく魅力のある町
	老若男女が住みたいと思え、暮らしやすいと感じられることが必要。
14	遊ぶところがほしい・遊べるまち
	遊べる場所、増やしてほしい。
	子ども達がたくさん遊んでいる。
	いろんな遊ぶ場所を作してほしい。
	友達と遊べるような充実したところがあってほしい。
15	楽しいまち・楽しめるまち
	楽しいまち
	たくさんの人が楽しめるような町
	楽しい場所を増やしてほしい。
16	笑顔で暮らせる・明るいまち
	多くの人が、笑顔であれる町
	みんながいいイメージをもつような明るい町
17	道路を良くする・踏切を改善する
	道路がきれい（でこぼこしていない）。
	踏切が早く開くようにしてほしい。または、道路を新しく作る。
18	都会・都市・市になる
	名古屋市の一部になる。

	町ではなく市になるようにしてほしい。
	どこもまんべんなく栄える。
19	人が増える・活気がある・にぎやか・発展する・建物を増やす
	活気であふれる町になると良い。
	にぎやかな町
	人が集まりそうなところになってほしい。
	ビルなどを建てる。
	もっと子どもが増えること。
	若者が増える。小学生や中学生などの人たちが増える。
20	知名度が高い・有名・名所がある・イメージが良い・また来たい
	蟹江町のイメージが良いこと
	栄える。何かインパクトのあるものがある。
	たくさんの人に知られる町
	他の地区の人に自慢できる町
	みんなに愛される町。来たときに、また来たいな！って思われる町
	名所をつくる。
	有名な祭り、場所があると蟹江町がもっと盛り上がる。
	時代に遅れず、何か目立つものや、老若男女が行きたくするような施設をつくる。
21	その他
	蟹江町中の住民が毎日健康でいられる町になってほしい。
	これからも平凡で安心できる町を期待しています。
	隣の名古屋市、近くの愛西市に勢いが負けている。
	病院などの医療機関に通いやすい。
	ふつうの町になればいいと思う。
	もっと生活に便利な町にすること。
	もっと町おこしをする。
	外国人が日本の中でも多く住んでいる蟹江町だからこそ、多文化をたくさん受け入れていく町になるといいと思います。
	このまま平和で楽しい蟹江町でありたい。
	何もかもがそろっている町

中学生まちづくりアンケート調査

調査へのご協力をお願い

蟹江中学校、蟹江北中学校の生徒のみなさんこんにちは。

いつも勉強や部活動などに一生懸命取り組み、学校や家庭・地域で毎日元気に過ごしているみなさんの様子を見聞きすると、とてもうれしく思います。

さて、蟹江町では「キラッとかにえ 明るい未来が見えるまち」をキャッチフレーズとして、平成 23 年度（2011 年度）から 10 年計画でまちづくりに取り組んでいます。そしてこれからは、2021 年度にスタートする「第 5 次蟹江町総合計画」をつくる作業を始めるところです。

そこで、蟹江町の将来を担う中学生のみなさんから意見を聞いて、計画づくりの参考にしたいと考えています。

アンケートの結果は、将来の蟹江町のことを考えるヒントにしますので、ぜひこのアンケートにご協力ください。

なお、無記名で回答していただきますので、誰が答えたのか特定されることはありません。ご協力よろしくお願いします。

2018 年 12 月

蟹江町長 横江 淳一

■回答したアンケート用紙は、先生の指示にしたがって提出してください。

蟹江町役場 政策推進室 政策推進課

あなた自身についておたずねします

※該当する項目を1つ選び、番号に○印をつけてください。

問1 あなたの学年と性別

- | | |
|----------|----------|
| 1. 1年生男子 | 2. 1年生女子 |
| 3. 2年生男子 | 4. 2年生女子 |

問2 あなたが住んでいる小学校区を教えてください。転校生の方でわからない場合は、友達に聞いてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 蟹江小学校区 | 2. 舟入小学校区 |
| 3. 須西小学校区 | 4. 新蟹江小学校区 |
| 5. 学戸小学校区 | |

問3 あなたは、生まれたときから蟹江町に住んでいますか。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 生まれたときから蟹江町に住んでいる |
| 2. 蟹江町で生まれ、町外に引っ越して、再び蟹江町に戻ってきた |
| 3. 蟹江町外から移ってきた |

問4 あなたは、蟹江町が住みやすいまちだと思いますか。

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. とても住みやすい | 2. どちらかと言えば住みやすい |
| 3. どちらとも言えない | 4. どちらかと言えば住みにくい |
| 5. 住みにくい | |

問5 蟹江町への愛着についてうかがいます。

① あなたは、蟹江町に愛着がありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

② ①で「1.ある」または「2.ない」と回答した理由は何ですか。【簡潔に記入】

① 蟹江町の良い点【簡潔に記入】

問 7 学校生活についてうかがいます。

1. ない $\Rightarrow$ 問 8 へ

2. ある $\Rightarrow$ ②へ

--

	取り組んでいない	取り組んでいる 仕方なく	取り組んでいる ふつうに	取り組んでいる 熱心に
1. 学校のクラブや部活動	1	2	3	4
2. 地域のスポーツ活動	1	2	3	4
3. おけいこ、習い事	1	2	3	4
4. 学習塾	1	2	3	4
5. その他（なければ「1」、あれば具体的に書いて「2」～「4」を選んでください） 〔 〕	1	2	3	4

蟹江町のまちづくりについておたずねします

※回答数は、それぞれの設問の指示にしたがってください。

問 9 あなたは、まちづくり（まちを良くするための様々な取組み）に関心がありますか。

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 関心がある | 2. 少し関心がある |
| 3. あまり関心がない | 4. 関心がない |

問 10 蟹江町では、住民の自主的なまちづくりを応援して、住民と行政が協力してまちづくりを進めています。

あなたは、ボランティア活動に参加したことがありますか。【あてはまるもの全てに○】

- | |
|-----------------------------|
| 1. 学校を通じて参加したことがある |
| 2. 地域のボランティア活動に参加したことがある |
| 3. 個人や家族でボランティア活動に参加したことがある |
| 4. 参加したことはない |

問 11 どのようなボランティア活動を行ったことがありますか。または、これから行ってみたいと思いますか。【あてはまるもの全てに○】

- | |
|--------------------|
| 1. 環境の美化やリサイクルの活動 |
| 2. 川や生物の保全についての活動 |
| 3. 高齢者や障がい者の手助け |
| 4. 小さな子どもの手助け |
| 5. 防災や災害の援助 |
| 6. スポーツの指導 |
| 7. 地域の伝統文化や祭りなどの活動 |
| 8. イベントの手伝い |
| 9. 外国人住民との交流や支援 |
| 10. 国際交流・国際協力 |
| 11. その他（具体的に） |

問 12 あなたがこれまでにとても良いと思った、または、続けてほしいと感じた町や地域（町内会・子ども会等）の行事は何ですか。【あてはまるもの全てに○】

1. かにえ町民まつり	2. 須成祭
3. 小学校区のおまつり	4. 小学校区のウォークラリー
5. 町内会のおまつり	6. 町内会の防災関係行事
7. 子ども会のレクリエーション行事	
8. その他（具体的に）	

問 13 あなたが今後新たに取り組んでほしいと思う、町や地域（町内会・子ども会等）の行事は何かありますか。【簡潔に記入】

--

問 14 蟹江町の次のような場所や催しなどについておたずねします。【あてはまるもの 1 つに○】

	知らない	食べたこと・ 行ったこと・ 知っている	食べたことがある 行ったこと・	よく食べる よく行く・
1. かにえ町民まつり	1	2	3	4
2. 須成祭	1	2	3	4
3. 観光交流センター「祭人（さいと）」	1	2	3	4
4. 佐屋川創郷公園	1	2	3	4
5. まちなか交流センター「楽人（がくと）」	1	2	3	4
6. 尾張温泉	1	2	3	4
7. 足湯	1	2	3	4
8. いちじく	1	2	3	4
9. いちじくを使った加工品（お菓子、パン等）	1	2	3	4
10. もろこ寿司	1	2	3	4
11. いな饅頭	1	2	3	4
12. 茶がゆ	1	2	3	4
13. ぼら雑炊	1	2	3	4

問 15 蟹江町のキャラクターについておたずねします。【あてはまるもの1つに○】

	知らない	グッズを持っていない が知っている	グッズを持っている
1. かに丸くん	1	2	3
2. カニンジャちょき丸	1	2	3

問 16 あなたは、蟹江町が魅力あり住みやすい町であるためには、どのようなことが特に大切だと思いますか。【○は5つまで】

1. 鉄道の便が良いこと
2. 道路の便が良いこと
3. 働く場所が多くあること
4. 緑や自然が多くあること
5. 災害による被害が少ないこと
6. 治安が良いこと
7. 子育て家族が助けてもらえること
8. 介護をしている家族が助けてもらえること
9. 小中学校の環境が充実していること
10. 文化施設やスポーツ施設が充実していること
11. 若者同士の交流の機会が多いこと
12. 世代間の交流の機会が多いこと
13. 住民による活動が盛んであること
14. 医療・保健の環境が充実していること
15. 日常の買い物の場所が身近にあること
16. 大きなショッピングセンターに行きやすいこと
17. 歴史と伝統を感じる地域であること
18. 地域がきれいである、清潔であること
19. 蟹江町のイメージが良いこと
20. 友人・知人を連れて行きたい店や名所があること

- ◆ 蟹江町がどんなまちになると良いのか、町の未来についての期待など、どんなことでも結構ですので自由に記入してください。箇条書きで結構です。

たくさんの質問に答えていただきありがとうございました。